

石黒市長新年のあいさつ	2
仙北市の1年を振り返って	3
平成18年度決算状況公表	4～5
市県民税申告相談のお知らせ	6～7
民生児童委員の紹介	8～11
後期高齢者医療制度	22～23

神代こども園で餅つき

12月14日、神代こども園で餅つきが行われました。
当日は、地域のみなさんから手伝ってもらい、重い杵で
餅つきをしました。





新年のごあいさつ

仙北市長
石黒直次

新年あけましておめでとうございます。

市民のみなさまには、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

仙北市が誕生してから、早いもので2年3ヶ月余りが経過いたしました。この間、市政が順調に推移しておりますことは、市民のみなさま方のご理解、ご協力の賜と、深く感謝申し上げます。

今年も、本市のさらなる飛躍を目指し、まちづくりの将来像「観光産業を活かした北東北の交流拠点都市」づくりに邁進し、各地域の個性的な歴史、伝統、文化、自然などすばらしい地域資源を活かした施策の推進に取り組む、「住み良いまち 仙北市」「魅力と活力あるふるさと 仙北市」の実現のため、努力して参ります。

また、昨年9月の集中豪雨が市内各地に多大な被害をもたらしました。被災されたみなさま方には、衷心よりお見舞い申し上げます。

平成19年は本市のまちづくりの指針となる総合計画の実現に向け着実な一歩を踏み出したところであります。本計画の実効性を高めていくため、主要な課題を重点プロジェクトと位置づけ、「定住対策」「テンミリオン計画」「産業連携」の3つのプロジェクト推進室を設置し、市政運営の重要課題として取り組んだほか、行政改革大綱の行動計画に基づき、個別項目ごとに具体的な目標を示してその推進を図って参りました。

また、秋田わか杉国体が開催され、市民総ぐるみの応援、ボランティアの協力など、みなさまの協力により全国から訪れた多くの方々に、もてなしの心・仙北市の魅力をPRできたと思っております。国体を契機に高まった仙北市への関心を継承・発展させ、昨年以上に仙北市の情報を発信し、全国に誇れる仙北市のまちづくりに努めるつもりであります。

平成20年は、活力と希望に満ちた市民生活の創造に向け、総合計画に掲げる施策を実行に移していく年です。豊かな市民生活を実現するため、効率的かつ効果的な行財政運営に努めながら、福祉や保健医療の充実、活力ある産業の振興、都市基盤の整備や上下水道の整備を中心とした快適な生活環境の創出と維持、教育の振興、さらには豊かな自然環境の保全など様々な課題に取り組み、より一層の情報公開により、公正な行政運営に努めながら、魅力と活力ある「ふるさと仙北」の創造に取り組んで参ります。

そのためには、行政への市民参加が欠かせません。市民のみなさま方にまちづくりへの参画をお願いしながら、一体感のあるまちづくりを目指し、市民にわかりやすい市政運営を心がけ、ここに暮らす人々と訪れる人々がお互いの交流を深め、心身を癒すことのできるまちづくりを進めたいと思います。

一方、市を取り巻く状況は、国の三位一体改革等による制度改正や交付税の減少など創意工夫なくして乗り越えるには厳しい状況となりました。

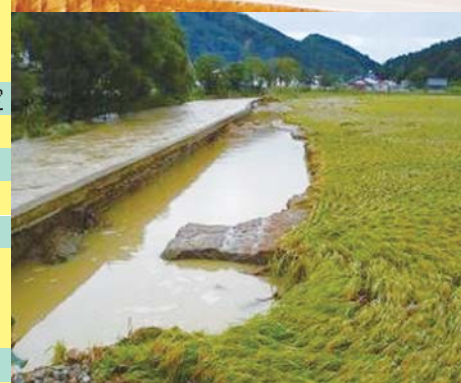
既存の考えにとらわれない柔軟で適切な判断を行いながら、行財政改革大綱に基づく財政健全化を達成するため、コスト削減、施策の厳選とともに、事務・事業の必要性、費用対効果等徹底した見直しを行い、限られた財源を効果的に活用し、市民の視点に立った行政運営に努め、新市の将来像の実現に向け努めて参ります。

新しい年の幕開けに当たり、市民と力を合わせ、仙北市の均衡ある発展に努めて参りますので、なお一層のご支援、ご協力をお願いするとともに、みなさまにとって平成20年が飛躍の年になりますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

仙北市の1年

～平成19年を振り返って～

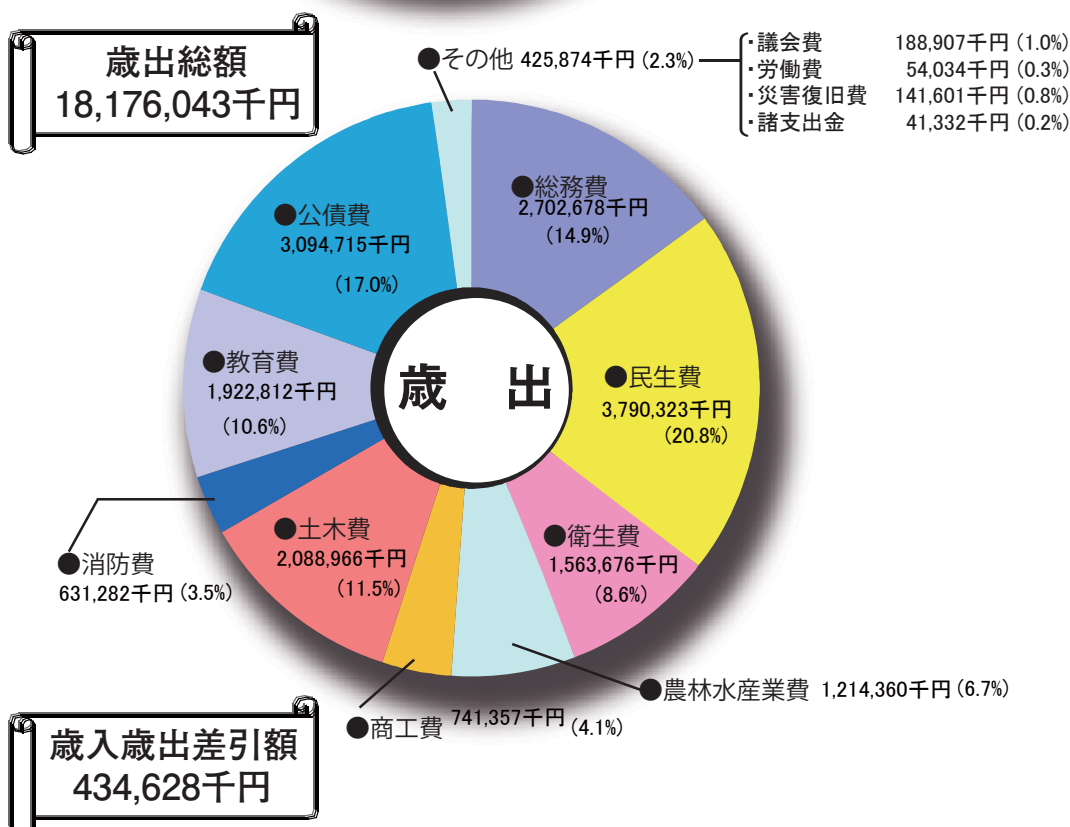
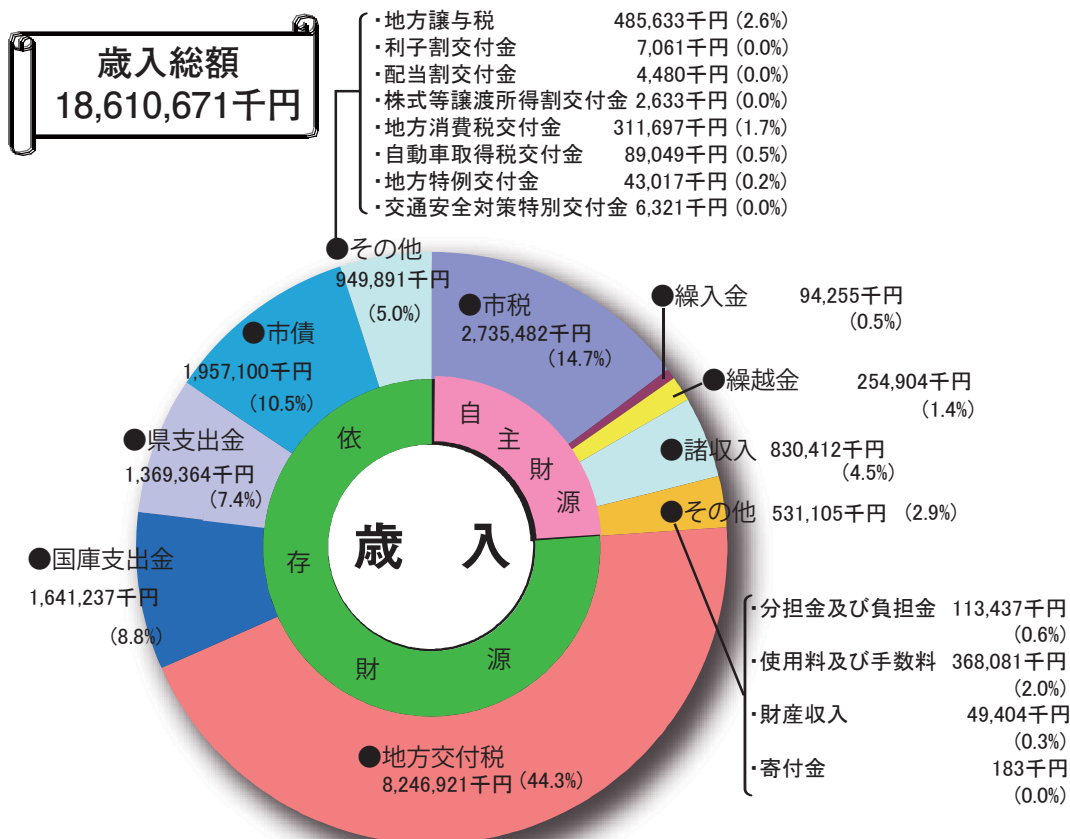
1/1	元旦歓迎イベント(角館駅・田沢湖駅)
1/5	仙北市消防出初式(市民会館)
1/21～26	文化財防火デー防災訓練
2/1	仙北市市税等収納対策本部設置
2/10～13	秋田わか杉国体 スキー(アルペン) (開会式には、秋篠宮殿下がご臨席されました)
2/10	上桧木内の紙風船上げ(上桧木内)
2/13～14	角館の火振りかまくら(角館)
2/18	松葉・相内の裸参り(松葉・相内)
2/23～25	田沢湖高原雪まつり(田沢湖高原)
3/2	「美しい日本の歴史的風土100選」に角館の武家屋敷が選ばれる
3/4	中里のカンデッコあげ(中里)
3/4	なろか(生保内)
3/11	花葉館入湯者130万人達成
3/18	上桧木内小学校 閉校式(108年の歴史を閉じ、桧木内小学校と統合)
3/24	秋田新幹線こまち開業10周年記念事業(平成9年3月22日開業)
4/ 7～5/5	刺巻湿原ミズバショウまつり(121,000人の人出)
4/15～5/3	八津・鎌足かたくり群生の郷(25,000人の人出)
4/20～5/5	角館の桜まつり(1,405,000人の人出)
5/26～6/3	生保内公園つつじ祭り
5/28	ノースアジア大学と仙北市による「観光に関する連携協定調印式」
6/1	秋田駒ヶ岳山開き
7/28～29	たざわ湖まつり
8/4	常陸太田市・秋田市・仙北市 連携交流提携署名式(秋田市)
8/4	国道46号角館バイパスの一部開通
8/15	角館の送り盆行事 ささら舞
8/17	戸沢氏祭
8/19	生保内節盆踊り
9/2	秋田わか杉国体デモンストレーション競技 デュアスロン
9/7～9	角館のお祭り(307,000人の人出)
9/10	仙北市民歌の歌詞 星合節子さんの詞に決定
9/16	第22回田沢湖マラソン(参加者:4,214人)
9/17	集中豪雨のため、仙北市災害警戒対策部を角館庁舎に設置 各地域センターに現地災害対策部を設置
9/18	秋田わか杉国体・わか杉大会 仙北市大会旗・炬火リレー (9/17集中豪雨による災害のため走者リレーは中止し、 自動車でのリレーのみを開催)
9/20	仙北市の花「サクラ」・仙北市の鳥「イヌワシ」・仙北市の木「ブナ」に決定
9/22～23	生保内節全国大会(一般の部最優秀賞 浅野江里子(秋田市))
9/24	アルパこまくさ来館者15万人達成
9/30～10/3	秋田わか杉国体 軟式野球(成年男子)
9/30～10/3	秋田わか杉国体 カヌー
10/1	仙北市角館伝統的建造物群保存地区路上喫煙の禁止等に関する条例が施行され、武家屋敷通りでの路上喫煙、ごみ等のポイ捨てが禁止される。
10/5～8	秋田わか杉国体 馬術(馬インフルエンザにより7日時点で競技を中止)
10/12～14	スローライフモニターツアー(参加者:16人)
10/27～28	第3回仙北市産業祭
10/27～28	第3回仙北市文化祭(角館地区)
11/1～5	平成19年度 行政懇談会
11/3～4	第3回仙北市文化祭(田沢湖・西木地区)
11/16	平成19年度仙北市ふるさと景観賞 (アート&クラフト香月・稲庭饅頭 文中・金谷呉服店)
12/1	仙北市交通安全市民大会(市民会館)



仙北市の平成18年度決算状況を次のとおり公表します。

一般会計

平成18年度の一般会計の決算額は、歳入総額の186億1,067万1千円に対し、歳出総額は、181億7,604万3千円で、歳入歳出差引額は、4億3,462万8千円の黒字で、翌年度へ事業を繰り越す6,487万9千円を差し引いた実質収支は3億6,974万9千円の黒字となっています。また、予算額に対する決算額の比率は、歳入が93.5%、歳出が91.3%となっています。



市民1人当たりで見れば

人口 31,852人
(平成19年3月31日現在)



総務費 84,851円



民生費 118,998円



衛生費 49,092円



教育費 60,367円



農林水産業費 38,125円



土木費 65,584円



公債費 97,159円

その他 56,465円

特別会計

会 計 名	歳入	歳出	差引
集 中 管 理 特 別 会 計	4,990,535千円	4,990,535千円	0千円
下 水 道 事 業 特 別 会 計	1,045,771千円	1,045,582千円	189千円
集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	598,995千円	598,946千円	49千円
浄 化 槽 事 業 特 別 会 計	90,595千円	90,503千円	92千円
国民健康保険特別会計(事業勘定)	3,609,069千円	3,438,836千円	170,233千円
国民健康保険特別会計(田沢診療施設勘定)	56,545千円	32,481千円	24,064千円
国民健康保険特別会計(神代診療施設勘定)	177,953千円	103,492千円	74,461千円
老 人 保 険 医 療 特 別 会 計	3,776,618千円	3,802,973千円	△ 26,355千円
介 護 保 険 特 別 会 計	961,118千円	941,950千円	19,168千円
生 保 内 財 産 区 特 別 会 計	100,676千円	52,798千円	47,878千円
田 沢 財 産 区 特 別 会 計	26,626千円	24,995千円	1,631千円
雲 沢 財 産 区 特 別 会 計	2,558千円	2,333千円	225千円
簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計	150,033千円	149,975千円	58千円
合 計	15,587,092千円	15,275,399千円	311,693千円

企業会計

会 計 名		収入	支出	差引
病院事業会計(角館)	収益的収支	4,014,750千円	4,160,568千円	△ 145,818千円
	資本的収支	69,129千円	187,100千円	
病院事業会計(田沢湖)	収益的収支	846,369千円	1,082,592千円	△ 236,223千円
	資本的収支	702千円	1,053千円	
病院事業会計(合計)	収益的収支	4,861,119千円	5,243,160千円	△ 382,041千円
	資本的収支	69,831千円	188,153千円	
温泉事業会計	収益的収支	35,230千円	29,491千円	5,739千円
	資本的収支	55,900千円	55,962千円	
水道事業会計	収益的収支	354,992千円	327,231千円	27,761千円
	資本的収支	136,754千円	255,717千円	

※収益的収支については、消費税及び地方消費税を除く。

仙北市の主な財政指標(平成18年度普通会計決算統計より)

基金現在高	1,864,207千円	財源不足等への備えや、地域振興などの特定目的に活用するための積立金の現在高
地方債現在高	27,400,834千円	道路、河川、学校などの施設整備のために借り入れた地方債(長期借入金)の現在高
財政力指数	0.294	財政力を示す指標で、「標準的な行政を行うために必要な財源(基準財政需要額)に対する市税等自主財源(基準財政収入額)の割合」の過去3カ年の平均値。「1」に近いほど財源に余裕があり、地方交付税や補助金等への依存度が高いほど低くなる。 仙北市は、市税の割合が歳入の約15%であり、県内の多くの市町村と同様、地方交付税等への依存度(約44%)が高くなっている。
経常収支比率	92.6	財政構造の弾力性を表す指標で、市税や地方交付税等の一般財源を人件費や扶助費、公債費等の経常的経費にどのくらい充当しているかを表す。この比率が高いほど公共事業等の臨時的経費に充てる一般財源の余裕がなく、財政は硬直化しているといえる。 仙北市は、昨年(95.3%)と比較して約2.7%改善している。
実質公債費比率	20.2	標準的な行政サービスを行うための財政規模(基準財政規模)に対する公債費(地方債の元利償還金:下水道や病院等の元利償還金に対する負担金、繰出金等も含む)の割合。この比率が高いほど、財政の硬直性が高い。18%未満が望ましいとされ、25%を超える団体は、地方債の一部が制限される。 仙北市は、これまでの下水道、道路等の施設整備に充てた地方債の償還がピークの時期を迎えているため、ここ数年20%前後の数値になっている。

市県民税の申告は3月17日までです 忘れずに申告しましょう!

平成20年1月1日現在、仙北市に住所を有している方は、仙北市に前年(平成19年1月1日から12月31日まで)の収入の状況を申告しなければなりません。申告書用紙は1月22日から税務課、各地域センター総合窓口課及び出張所の窓口にありますので、3月17日(月)までに申告してください。

なお、2月5日(火)から3月17日(月)まで申告相談日を設けますので、ご利用ください。

◆申告が必要な方◆

給与や年金のほかに、農業や事業を行っている方や、家賃・地代・小作料・受取保険金・譲渡所得(土地、建物を買った方)など、ほかに収入がある方は申告しなければなりません。収入が全くない場合でも、18歳以上の方は収入がない旨の申告が必要です。

申告がない場合は、所得等各種証明書が発行されなかったり、国民健康保険税の軽減制度が適用されなかったりする場合もありますので、必ず期限内に申告を!!

◆申告する必要のない方◆

1 収入は給与のみで、前年は通年して1カ所の事業所からの給与のみであり、しかも年末調整が済んでいる方

※医療費控除など、年末調整でできなかった控除を受けようとする方は申告してください。

2 所得税の確定申告書を税務署に提出された方

平成20年度 市県民税申告相談日程表

相談日	受付時間	対象地区	会場
2月 5日(火)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	大山、仲村、打野、谷地村、西村、鎧畑	田沢交流センター
2月 6日(水)	午前9時～12時	前通、坂下、見附田、銅屋、先達	
2月 7日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	高野、石神、春山、高原、造道、上中生保内、 下中生保内	
2月 8日(金)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	武蔵野上1・2・3・4	
2月10日(日)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	武蔵野下1・2・3・4、上滝沢	
2月12日(火)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	武蔵野下5、栄町、大杉沢団地、柳沢団地、 新市営住宅、駅前、男坂上・下	田沢湖総合開発センター
2月13日(水)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	浮世坂、横町、宿北、宿南、久保、沼田、手倉、 相内	
2月14日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～ 3時	野村・田向、船場向、赤石・堂田、明平、四十程、 船場、田子ノ木、刺巻、大沢	
2月15日(金)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	城廻、田中、本町、熊ノ林、石川原野、羽根ヶ台、 太田、中関、六丁野、下道	
2月17日(日)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	赤平、七ツ関、神代中央通、院内上・下、柏林、 鎌川上・下、国館上・下、生田松原	
2月18日(月)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	野中清水、上・中・下生田、荒川尻1・2・3、上谷地、 下荒川尻、下谷地川	神代就業改善センター
2月19日(火)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	下森腰1・2・3・4、上森腰1・2・3、東田、手習石、 大船、柴倉、出口、上真崎野、上卒田	
2月20日(水)	午前9時～11時30分 午後1時～ 3時	荒町1・2・3・4、真崎、大荒田、黒倉、戸狩野、 抱返り、大石野、中野、わらび座	
2月21日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～ 3時	上桧木内地区全域	紙風船館
2月22日(金)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	上中里、中里、小滝、小波内、吉田、相内潟、 相内上・下、松葉上・中	
2月24日(日)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	松葉下、橋掛通り、高屋、畑中、山口1・2・3、 長戸呂上・下、下田	桧木内公民館
2月25日(月)	午前9時～12時	木田・相沢、久保、大台野、大台野開	
2月26日(火)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	西明寺地区(潟尻～荒町)	西木総合開発センター

◆申告相談に持参するもの◆

- 1 印鑑
- 2 所得の証明となるもの(給与・年金所得の源泉徴収票など)
- 3 控除の証明となる領収書や支払証明書(社会保険庁等から送付される年金の支払証明書、生命・地震保険などの支払証明書、医療費や介護料の領収書など)
※医療費の領収書は事前に合計を計算してください。
- 4 口座番号の控え(本人のもの)
- 5 障害者手帳(交付されている方のみ)
- 6 福祉事務所で発行する認定証(寝たきり等による介護を有する者)

●営業や農業所得などで青色申告をしている方については、申告相談できませんので、直接税務署に申告してください。

◆申告書の送付について◆

今年度も申告書用紙の事前送付はしませんので、日程を確認のうえ申告してください。

●所得税の還付を受けられる場合、源泉徴収票及び各種領収書等の添付が義務付けられています。
無い場合には還付が受けられませんので、必ず事業所等からの交付を受けてから申告相談にきてください。

問合せ先

仙北市役所税務課 TEL(43)1117

相談日	受付時間	対象地区		会場
2月27日(水)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	西木地区	小山田地区(八津～外谷地) 門屋地区(上門屋～六本杉)	西木総合開発センター
2月28日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		上荒井地区(上橋元～西野) 小淵野地区(小白川～落合)	
2月29日(金)	午前9時～12時		西荒井地区、ニュータウン塚野腰	
3月 2日(日)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分	角館地区	中川地区	中川集落センター
3月 3日(月)	午前9時～12時			
3月 4日(火)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		白岩・広久内地区	白岩集落センター
3月 5日(水)	午前9時～11時30分 午後1時～ 3時30分		白岩・藺田地区	
3月 6日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		西長野・下延地区	雲沢集落センター
3月 7日(金)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		雲然・八割地区	
3月 9日(日)	午前9時～12時			
3月10日(月)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		下川原、大中島、金山下、菅沢、上菅沢、外ノ山、下菅沢、水ノ目沢	角館交流センター
3月11日(火)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		岩瀬下夕野、西下夕野、勝楽、上野、岩瀬	
3月12日(水)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		小館、西田、西野川原、北野、西北野、古城、川原町、表町上・下丁、裏町、細越町、山根町	
3月13日(木)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		東勝楽丁、歩行町、小人町、横町、大風呂、七日町、花場下、上新町、中町、下中町、中菅沢、竹原町、田町上・下丁、岩瀬町、下岩瀬町、下新町、西勝楽町	
3月14日(金)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		小勝田(中川原・下川原地区以外)	
3月15日(土)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		小勝田中川原地区	
3月16日(日)	午前9時～11時30分 午後1時～ 4時30分		小勝田下川原地区	
3月17日(月)	午前9時～11時30分 午後1時～ 3時		仙北市全域(上記日程で申告できなかった方)	

最終日は大変込み合うことが予想されますので、早めの申告をお願いします。

人数のかたよりの待ち時間の減少を考慮して地区ごとの日程を決めていますが、市内どこの会場でも受付可能です。

新体制でスタート

民生児童委員 主任児童委員

1人で悩まず
抱えこまず
私たちにご相談ください

市の民生児童委員・主任児童委員が11月30日の任期満了に伴って改選されました。今回の改選では、新たに34人と再任65人が厚生労働大臣から委員に委嘱され、12月3日、委嘱状の伝達式が行われました。

民生児童委員は、担当する区域のみなさんから、生活するうえでの困りごとなど、自分1人だけでは解決できないような問題を聞き、その問題解決のためのお手伝いをします。場合によっては、行政機関や関係する専門機関との連絡調整役も果たしてくれます。相談内容についての秘密は、固く守られますので、お気軽にご相談ください。

なお、委嘱されたみなさんの任期は平成22年11月30日までの3年間となっています。

※**新**は新任、**主**は主任児童委員、敬称略、()内は住所



千葉恒雄
(田沢字耳除)
☎ 42-2521
鎧畑、坂下を担当



浦山久二
(田沢字打野)
☎ 42-2118
打野、谷地村、大山を担当



酒出キエ
(田沢字寺下)
☎ 42-2911
西村、見附田、仲村、前通を担当



藤澤富美子
(田沢字沼田)
☎ 42-2058
銅屋、先達を担当



新高橋吉幸
(生保内字下高野)
☎ 46-2435
田沢湖高原、高野を担当



新田口真紀子
(生保内字上石神)
☎ 43-1734
春山、石神、造道を担当



佐々木昭雄
(生保内字堂ノ前)
☎ 43-0664
中生保内上・下を担当



勝田純子
(生保内字上滝沢)
☎ 43-1754
中生保内一部、山居、上滝沢を担当



佐々木和典
(生保内字下滝沢)
☎ 43-0360
武蔵野上1・2を担当



八柏龍也
(生保内字武蔵野)
☎ 43-1260
武蔵野上3・4を担当



高藤孝子
(生保内字武蔵野)
☎ 43-0134
武蔵野下1・2を担当



新石橋邦宏
(生保内字武蔵野)
☎ 43-0684
武蔵野下3を担当



佐々木裕子
(生保内字武蔵野)
☎ 43-1537
武蔵野下4、栄町の一部を担当



阿部美保子
(生保内字武蔵野)
☎ 43-0564
武蔵野下5を担当



新吉澤耕治
(生保内字武蔵野)
☎ 43-1602
新市宮住宅、柳沢、大杉沢団地、仙岩団地、栄町の一部を担当



千葉実
(生保内字男坂)
☎ 43-0677
男坂上・下、横町の一部を担当



柴田栄子
(生保内字浮世坂)
☎ 43-0359
駅前、宿北、浮世坂団地、横町の一部を担当



高橋正子
(生保内字久保)
☎ 43-1291
沼田、宿南、横町の一部、久保を担当



田口マサ子
(生保内字野村)
☎ 43-1472

手倉、相内、田向、野村の一部を担当



新平鹿稔
(生保内字赤石)
☎ 43-2674

赤石、堂田、四十程を担当



中島セツ
(刺巻字明平)
☎ 43-2911

船場、刺巻、明平を担当



新千葉康伸
(潟字頭無)
☎ 43-2725

田子ノ木、大沢を担当



新小田嶋愛子
(小松字本町)
☎ 44-2157

城廻、本町、羽根ヶ台、熊野林、田中を担当



佐藤厚子
(角館東前郷字杉林)
☎ 44-2742

七ツ関、下道、赤平、太田、六丁野、中関を担当



新清水榮美子
(岡崎字大屋敷)
☎ 44-2829

院内上・下、鎌川上・下、手習石を担当



佐藤ミキ子
(神代字白簾)
☎ 44-3189

国館上・下、谷地川上・下、野中清水を担当



三浦タミ
(神代字竹原)
☎ 44-3163

生田上・中・下、生田松原、下荒川尻を担当



古郡貞彦
(神代字勘解由屋敷)
☎ 44-2346

生田中央通、中野、柏林、荒川尻1〜3、戸狩野を担当



大石健
(梅沢字森腰)
☎ 44-3437

上森腰1〜4、下森腰1〜4、大船、東田を担当



眞崎すみ子
(卒田字蟹沢口)
☎ 44-3651

出口、柴倉、眞崎野、上卒田、眞崎を担当



新能美求
(卒田字大石野)
☎ 44-3565

荒町1〜4、大石野を担当



草薨洋子
(卒田字眞崎谷地)
☎ 44-2008

大荒田、黒倉、抱返り、わらび座を担当



新菅原由比
(田沢字寺下)
☎ 42-2220

田沢、生保内地区を担当



新藤村志美子
(神代字古館野)
☎ 44-3082

神代地区を担当



高橋タミ子
(小勝田鶴ノ崎)
☎ 55-2231

表町、川原町、歩行町を担当



新高橋紀子
(山根町)
☎ 54-1251

細越町、谷地町、裏町、山根町上丁・下丁を担当



仙波洋子
(東勝楽丁)
☎ 55-1597

東勝楽丁、七日町、小人町、横町西、旭会を担当



高橋俊一郎
(中町)
☎ 53-2659

下新町、南高通り、中町、下中町を担当



新太田弘美
(田町上丁)
☎ 54-3131

上新町、東部横町、岩瀬町、栄町を担当



高根貞緒
(西勝楽町)
☎ 53-2842

西勝楽町、大横丁、下屋敷、小館を担当



新宮田憲隆
(田町下丁)
☎ 55-1059

下岩瀬町、田町上・下丁、あたりや通り、田町3・4区を担当



淡路アサ
(竹原町)
☎ 54-4518

竹原町、下竹原町、水ノ目沢を担当



戸澤裕一
(岩瀬)
☎ 53-2376

岩瀬上丁・本丁・中丁、勝楽、上野の一部を担当



千葉君子
(上野)
☎ 53-2391

上野を担当



新柳原正子
(上野)
☎ 53-3887

岩瀬下夕野、西下夕野を担当



佐藤義直
(中菅沢)

☎ 55-1395

駅通り、中菅沢、下菅沢を担当



茂垣俊一
(西菅沢)

☎ 54-3016

外ノ山、菅沢を担当



戸澤一子
(上菅沢)

☎ 53-2349

上菅沢、金山下、菅沢住宅1・2を担当



佐々木久悦
(大中嶋)

☎ 55-5691

寿楽荘通り、下川原、大中嶋、菅沢住宅3・4・5・6を担当



佐藤正勝
(小勝田中川原)

☎ 53-2395

西野川原、小勝田中川原(南)を担当



野中貞子
(小勝田下川原)

☎ 55-1337

小勝田下川原、小勝田中川原(中央)を担当



鈴木セチ
(山谷川崎大場)

☎ 55-4093

雫田、大場、山谷、黒森、野原を担当



新黒澤啓子
(山谷川崎黒沢)

☎ 55-4031

黒沢上・下を担当



渡部ミユキ
(山谷川崎字川崎)

☎ 55-5287

高屋上・下を担当



新小玉久視
(川原寺前)

☎ 55-1022

北沢、寺沢上・下を担当



戸澤和子
(川原中川原)

☎ 53-3633

赤平、若神子、八掛、安久戸を担当



藤枝知恵子
(小勝田前田)

☎ 55-2262

小勝田上村、中村、鶴ノ崎川原、川原を担当



入江和子
(小勝田下村)

☎ 54-4037

小勝田下村、下川原、小倉前を担当



山形美和子
(雲然荒屋敷)

☎ 53-2512

荒屋敷、小倉通り、西野川原(西部)を担当



鈴木加代子
(雲然碓西川原)

☎ 55-4391

田頭、上・下碓を担当



鈴木弘
(雲然田中)

☎ 55-1287

田中、田中住宅、上・下町屋を担当



新伊藤一長
(西長野上野)

☎ 55-4254

古米沢、川下田、中泊を担当



鈴木澄子
(西長野熊堂)

☎ 55-2426

野田、熊堂、古寺を担当



佐藤セイ子
(西長野桂瀬)

☎ 55-4472

月見堂、高森、桂瀬、稲荷町、鬼壁を担当



鈴木重由
(下延太田前沢田)

☎ 54-1306

竹市、竹市野、中村を担当



鈴木稔
(下延大瀬蔵野)

☎ 55-2317

大畑、大瀬蔵野、切欠田を担当



新菅原幸子
(八割西ヶ沢)

☎ 55-2402

八割全域を担当



桃園豊弘
(白岩前郷)

☎ 54-1242

寺後、入角山、前郷(上)を担当



草薙紀雄
(白岩下掬)

☎ 55-2803

高屋敷、平城、前郷(下)を担当



相馬江美子
(白岩堂野口)

☎ 53-3884

堂野口、上花園、碓メ石を担当



新菅原美智子
(蘭田銭神)

☎ 54-4505

釣田上・下を担当



新草薨吉郎
(蘭田西村)

☎ 55-2034

下花園上・下、別当村、神村、板井村を担当

 新佐藤説子 (広久内夜蚊台) ☎ 55-4544 後村、浜上、中川原上・下を担当	 新津嶋公子 (広久内舟場) ☎ 55-2392 浜下、下々町上・下を担当	 新主八木沢涼子 (小勝田下川原) ☎ 55-2035 角館地区、角中、角西小、角東小を担当
 新主高橋昌子 (白岩前郷) ☎ 55-4663 白岩地区、角中、白岩小を担当	 主黒澤福子 (山谷川崎黒沢) ☎ 54-2283 中川・雲沢地区、角中、角西小、中川小、西長野小を担当	 新藤島絹雄 (上松木内字鳥屋森) ☎ 49-2446 戸沢、鳥屋森を担当
 新田口賢咲 (小山田字外谷地) ☎ 47-2978 小原木、石川原、高野、外谷地を担当	 阿部昭司 (小瀨野字前田野) ☎ 47-2328 宮田、後川、落合を担当	 新鈴木淳子 (西明寺字宮田) ☎ 47-2248 佐曾田、堂村、荒町を担当
 橘貞子 (松木内字長戸呂) ☎ 48-2567 長戸呂、下田、久保を担当	 伊東弘榮 (松木内字相内) ☎ 48-2921 吉田、小波内、相内、相内潟を担当	 橋本敦子 (上松木内字福田) ☎ 49-2448 坂本、桁沢、中泊を担当
 西宮久子 (門屋字六本杉) ☎ 47-2057 六本杉、漆原を担当	 新芳賀嬢子 (西荒井字番屋) ☎ 47-2368 西荒井、塚野腰を担当	 佐藤正人 (門屋字上門屋) ☎ 47-2579 上門屋、屋敷田、入江、道目木を担当
 門脇美保子 (松木内字小滝) ☎ 48-2196 中里、小滝を担当	 鈴木重憲 (上松木内字堀内) ☎ 49-2028 堀内、三共を担当	 高橋ナナ (松木内字松葉) ☎ 48-2513 松葉、橋掛通を担当
 新才田みつ子 (小山田字八津) ☎ 47-3410 小山寺、鎌足、八津、小沢口、堀之内、林崎を担当	 沢山節子 (西明寺字梨子木台) ☎ 47-2148 潟尻、潟野、十二峠を担当	 新佐藤久洋 (西荒井字中野) ☎ 47-2063 古掘田、下橋元、中組、寺村、西野を担当
 鈴木順子 (上松木内字横枕) ☎ 49-2305 比内沢、宮田、浦子内上を担当	 武藤裕子 (松木内字相沢) ☎ 48-2724 木田相沢、大台野、大台野開を担当	 橋本定子 (松木内字山口) ☎ 48-2506 高野、畑中、山口を担当
 新佐藤芳子 (小瀨野字西田) ☎ 47-3127 山崎、小白川、袖野、小瀨野を担当	 新主阿部陽子 (上松木内字細野) ☎ 49-2421 松木内地区を担当	 新主山田佳穂 (西明寺字荒町東) ☎ 47-2349 西明寺地区を担当



利根川氏

定住促進フォーラム「田舎暮らしのススメin仙北」

11月21日、定住促進フォーラム「田舎暮らしのススメin仙北」が角館樺細工伝承館で開催され、約70人が参加しました。

第1部として、今年度から進めている3つの重点プロジェクトの概要を説明。空き家情報バンク「えぐきてけだんし」などを紹介したほか、仙北市の定住促進事業の一環として10月に実施したスローライフモニターツアーについて映像をまじえて担当職員が説明しました。

第2部は、NPOふるさと回帰支援センター主任研究員の利根川治夫氏を講師に「ふるさと回帰運動の今…」と題した講演会が行われました。

田舎暮らしを希望し同センターを訪れる人は、今年は月平均150人以上で、昨年に比べ1.5倍強に増えたそうですが、秋田県を希望する人は、4月から10月までで60人ほどということです。

利根川氏は、「近年は、団塊世代など田舎暮らしに興味のある希望者が増えている。さらに30～40歳代の人も増えている。アンケート結果では東北地方が人気で、特に定住促進に力を入れ、首都圏に近い福島県の人気が高く、秋田県は遠いというイメージが持たれている。しかし、角館や田沢湖などは地名度が高く、有利な条件もそろっているの、今後のPRによっては成果が期待できる」と話していました。



写真をまじえ空き家情報等を紹介

市立角館総合病院 市民公開講座



工藤氏

市立角館総合病院が主催する市民公開講座が11月22日、角館樺細工伝承館で開催されました。

昭和大学横浜市北部病院副院長で消化器センター教授の工藤進英氏と国立がんセンターがん予防・検診研究センター検診技術開発部長の斎藤博氏の2氏を講師に、大腸がんについての講演が行われました。

工藤氏は『今、増えている大腸がん』と題し、秋田県が一番、続いて青森県、岩手県など、北東北で大腸がんによる死亡率が高いことについて「大腸がんは高脂肪、高カロリーが原因といわれているが、運動不足も一因ではないか」と話し、自身が秋田で勤めていた頃と、都会で暮らす今では、日常生活で歩く距離が倍も違うという体験などから秋田県人の運動不足を指摘しました。

斎藤氏は『大腸がんを防ぐ決め手は検診です』と題した講演で、「大腸の早期がんは確実に治る。進行したがんでも治る確率が高いがんである。しかし、自覚症状がないので、大腸がん予防には検診が大切」と呼びかけていました。



斎藤氏

「常陸太田秋まつり2007」に仙北の物産と飾山囃子 連携交流提携記念

11月24日・25日、茨城県常陸太田市鯨ヶ丘商店街を主会場に「常陸太田秋まつり2007」が開催され、本市から特産品販売と飾山囃子の一行が参加しました。

このイベントは常陸太田市、秋田市、仙北市の連携交流締結等を記念し、産業文化祭、常陸秋そばフェスティバル、市民芸能祭などの秋のイベントを集約し、地元商店街の空き店舗などを活用して開催されたものです。会場は期間中、歩行者天国となり、天候にも恵まれ2日間で5万人の人出で賑わいました。

特産品販売では、準備した諸越などの菓子やいぶりがっこなどの漬物、あきたこまちや椎茸などの農産物がほぼ完売するほどの盛況ぶりでした。飾山囃子の一行は、24日に市民交流センターで開催された市民芸能祭に出演したのを皮切りに、25日には会場の商店街で囃子の演奏と手踊りを披露し、地元市民の盛大な拍手を受けていました。中には公演時間にあわせ何度も見物に来る方もおり、郷土芸能に対する理解の深さを感じました。

市では今回の秋まつり参加を契機に、3市の交流を更に推進させることにしています。



大好評だった飾山囃子

人材が育つ社会を目指して



板東氏

平成10年から2年間、秋田県副知事として活躍され、現在、内閣府男女共同参画局長の板東久美子氏を招いた講演会が11月17日、角館樺細工伝承館で開催されました。主催は、角館高校同窓会「若杉会」と角館南高校同窓会「駒草会」。

板東氏は、角館から鷹巣町（現北秋田市）までを走る100キロチャレンジマラソンに5回出場したという鉄人ランナーとしても知られ、角館には何度も訪れ親しみを感じるとのことです。

「人材が育つ社会を目指して」と題した講演では、OECD（経済協力開発機構）のPISA調査（生徒の学習到達度調査）を基に、諸外国に比べ日本の子どもの学習時間が短いこと、読解力が低い、自分の考えを表現することが弱いなどを指摘。学力以前に取り組む姿勢、意欲、習慣を身に付けることが大切、自分で考え、自分で判断する「生きる力」を育てることが重要と訴えていました。

また、秋田県については、「素晴らしい資質と風土に恵まれている。ただ、全体的に謙虚であり、前に踏み込むことに弱いように思える。もっとアピールし、打って出る人材の育成、多様性を育むことが必要。女性の活用や育成もその一つである。若い人をもっと前に出し、リーダーを育成するよう地域全体で後押ししてほしい」と話していました。

秋田県市町村男女共同参画計画策定記念フォーラム



11月18日、県内の全市町村で男女共同参画計画が策定されたことを記念し、秋田県庁第2庁舎でフォーラムが開催されました。フォーラムでは、元秋田県副知事で内閣府男女共同参画局長の板東久美子氏が「男女共同参画社会の実現に向けて一市町村と住民の協働」と題して講演を行いました。「計画ができたことで、これからは心を入れて、行政と住民が一緒になって男女共同参画を推進していただきたい」と話されました。また、「パートナーシップで進めるまちづくり」と題したパネルディスカッションでは、石黒市長などがパネリストを務めたほか、コーディネーターは、あきたF・F推進員で仙北市男女共同参画推進委員会会長の坂本佐穂さんが務め、活発に議論をしました。仙北市では今後、計画策定を契機にいろいろな面で男女共同参画を推進していくことにしています。

園児がケーキ作りを体験 角館菓子工業組合

11月15日、角館菓子工業組合（組合長・佐々木正昭）の組合員のみなさんが角館保育園を訪れ、ケーキづくりの実演と試食会を行いました。

手際よく次々と出来上がるケーキづくりを見学したあと、年長組の56人は実際にケーキづくりに挑戦。生クリームを塗ったり、バナナを飾り付けるなど、みんな笑顔で楽しいケーキづくりを体験しました。出来上がったケーキはみんなで試食。いつもとひと味違う手作りのケーキの味を楽しみました。

組合長の佐々木さんは、「お菓子づくりを見学、体験してもらい、もっとお菓子の興味を持ってもらいたい」と、園児たちの明るい笑顔に目を細めながら話していました。



もう待ちきれず、のぞき込む園児もいました



庖和会がたざわこ清眺苑を慰問

11月20日、田沢湖調理師庖和会（斉藤忠一会長）の会員がたざわこ清眺苑を訪れ、入所者のみなさんに山の芋鍋をごちそうしました。

斉藤会長から「寒い時期においしい山の芋鍋を食べ、元気に冬を過ごしてもらいたい。これは私たちからのささやかなプレゼントです」とあいさつがあり、5名の会員が持参した山の芋などを調理し昼食として振る舞いました。おかわりする人もいるなど、みなさんおいしそうに食べていました。

おめでとうございます 白寿(99歳)のお祝い

11月20日、西木町小山田字鎌足の佐々木タケノさん、県立リハビリセンター利用者の田中リエさんが、また、12月10日、ふれあいの家利用者の古郡ツマエさんが99歳の白寿を迎えられ、仙北市からそれぞれにお祝いと花束が贈呈されました。



佐々木タケノさん



田中リエさん



古郡ツマエさん

角館町の鈴木稔さん東北経済産業局長賞を受賞



簡単で安全に丸太や角材を切断できないかと、角館町下延の鈴木稔さんが考え自作した「丸太角材簡易切断機 らくぎりくん」が、第56回秋田県発明展で優秀と認められ東北経済産業局長賞を受賞しました。

実用新案登録もされているこの「らくぎりくん」は従来のノコギリ機械と違い、ノコギリ刃の正面に立たずに作業ができることや、ローラにより丸太切断時の反動をなくすなどの工夫がされており、女性でも楽に操作できると鈴木さんはアピールしています。



簡易切断機らくぎりくん

平成19年度秋田県芸術文化章に大山文穂氏



大山氏

秋田県芸術文化章は、秋田県芸術文化協会が県内の芸術文化の各分野において長年にわたり研さんを重ね、その振興に尽くした個人、団体を表彰しているもので、平成19年度(第39回)の受章者として大山文穂氏(本名・文夫・田沢湖梅沢)ほか7名が選ばれ、12月13日秋田市において授章式が行われ、賞状と記念の盾が贈られました。

大山氏は平成5年に田沢湖町芸術文化協会会長に就任以来、伝記執筆などによる先進の顕彰や協会組織の強化に務めるほか、アジア国際舞踊フェスティバル田沢湖公演実行委員長や田沢湖町伝統芸能フェスティバル実行委員長を務め、郷土芸能の発展と振興に貢献。

また、昭和47年、田沢湖短歌会を設立し、短歌の普及発展に尽力するとともに、秋田県芸術文化協会副会長として事業の推進に寄与した功績が評価され、この度の受章となったものです。



藤原氏

日本遺族会会長表彰

11月27日、九段会館(東京都)を会場に日本遺族会創立60周年記念式典が開催され、秋田県遺族連合会理事・仙北市遺族連合会長の藤原剛氏(角館町竹原町)が、これまでの功績を讃えられ、秋田県代表として日本遺族会会長より表彰されました。



霧田さん

農林水産大臣感謝状

農林水産省では、10月18日の統計の日を記念し、農林水産統計業務にご協力いただいた方々に対し、農林水産大臣から感謝状が贈られます。

仙北市からは、長年にわたり農業経営統計調査に従事してこられた霧田輝子さん(西木町小湊野)に、感謝状が贈られました。

田沢湖ロータリークラブから 3園に電気製品などが寄贈

11月16日、田沢湖ロータリークラブから田沢幼稚園・だしのこ園・神代こども園の3園に、CDラジカセやDVDプレーヤー、デジカメなどの電気製品のほか、2輪スクーターやリングカーなどの遊具が寄贈されました。

これは、創立15周年を迎えた田沢湖ロータリークラブが3園に役立ててほしいと、記念事業として行われたものです。

だしのこ園で行われた贈呈式では、草薙稲太郎会長から田沢幼稚園の千葉勇園長、だしのこ園の平岡裕子副園長、神代こども園の熊谷勇一郎園長それぞれに手渡されました。



遊休農地復元へ行動 農業委員が奮闘し遊休農地約1.4haを耕起

11月17日・18日に角館町山谷川崎大面地区の遊休農地を市農業委員が、雑草の草刈りや柳の抜根をし、トラクターで耕起を行いました。

背丈を超えた雑草が生い茂り、難しい作業となりましたが、事務局職員も参加し農地へ復元しました。

仙北市・市農業委員会・仙北地域振興局普及指導課・JA秋田おばこの4者で組織する仙北市遊休農地解消普及活動協議会は、管内に所在する遊休農地の把握・現地確認等を実施し、解消に向けた具体的対策と解消に向けた活動を行うことを目的に平成19年6月7日に設立されており、同協議会で把握した遊休農地のうち、調整が整った箇所を耕起したものです。



隣接農地への悪影響を緩和し、見事に蘇った遊休農地は、今年地元農家の方と契約を結ぶ予定になっており、委員は「これをきっかけに遊休農地解消へさらに取り組んでいきたい」と話していました。

大曲仙北広域市町村圏組合に 「煙体験ハウス・スモークマシーン」が交付される

財団法人日本防火協会から「防火防災訓練用資器材助成事業」として、大曲仙北広域市町村圏組合に、「煙体験ハウス・スモークマシーン」が交付されました。

この事業は、財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、民間防火組織等の育成強化を図るための助成を行い、災害に強い安全な地域づくりを推進することを目的に行っているものです。

火災で亡くられる方の多くは、煙に巻かれて亡くなることが多いことから、消防署では実際に煙の恐ろしさを体験することができるこの煙体験ハウスを活用した防災訓練、避難訓練等へ多くの方々から参加、体験してもらい、防火意識高揚を図りたいと期待をよせています。



西木消防分署に新しく救急車が配備

12月18日、西木消防分署に新しい救急車が配備されました。

新しく配備された救急車の特徴として、ボディが大きくなったことに伴い、天井や室内空間が広がりました。資機材も新しくなり室内灯も多く設置され、以前より明るく救急隊員の活動もしやすくなっています。また、今までの救急装備品のほか、AED（自動体外式除細動器）も積載されています。



角館高校図書館交流会

～本を通じ世代を越えての交流ができました！～

「みんなの登校日」の11月29日(木)16:00から角館高校の図書館では地域の方々と交えての図書館交流会が行われました。今回が初めての企画でしたが、地域の方々や保護者の方々などが多数参加していただき、図書委員を中心とした生徒達と「いのちについて」というテーマで世代を越えた交流が実現しました。角館高校の生徒ともあわせて約70人の方々で図書館は満員状態でした。



読み語りコンサート。心に響く茂木さんの歌声

最初にテーマに関連する読み語りコンサートで、ソプラノ歌手の茂木美竹さんの「千の風になって」などの歌や、いじめをテーマにした本「わたしのいもうと」などの読み聞かせをしていただきました。その後はいのちに関する意見交換を行いました。コメンテーターの高橋広之さんの「いのちのりレー」等の話題提供を受け、角高生が「葉っぱのフレディー」を読んでいたいのちについて深く考えた体験や祖母を亡くした悲しみの中で「千の風になって」の歌や本で癒されていった体験を話しました。そして赤ちゃんを抱いているお母さんが「子供を産んで人とのつながりの中にいることに気づいた」という思いを話してくださったり、お年寄りの方からは「孫は希望をつなぐ」という言葉をいただきました。さらに角高生が今は亡くなっているが自分をかわいがってくれた祖父母への思いをこめて「伝えるすべはないが、感謝の気持ちを持って生きていきたい」としみじみと語る場面もありました。

地域の方々に学校を知っていただくとともに、交流を通して生徒達の読書活動への刺激となり、「人のあるべき生き方」を考えていくきっかけとなったようでした。参加、協力いただきました方々には本当にありがとうございました。また地域の方々と交流できる催しを考えていきたいと思います。



幅広い世代の方の意見が交換された

なお、角館高校の図書館は、平日の9:00～16:30は一般の方々への貸し出しも行っていますのでお気軽に足をお運びください。授業で使っている場合でもカウンターで検索して貸し出すことができます。事務室にお声をかけてください。

図書委員会の加賀谷健太委員長(3年)の感想

地域の幅広い世代の方々と接する機会はまだこれまであまりありませんでしたが、いろいろな考え方に触れ、テーマの「いのち」についてだけでなく、人生観まで深めることができたように感じています。どうもありがとうございました。



今年はテージセーに将棋同好会が発足しました。将棋好きな生徒と教師による、こぢんまりとした手作りの活動です。でも練習時間は毎日の授業が終わってから、だいたい夜の9時半過ぎまで!仕事に勉強に疲れていても、そこは角高魂と言いましょか、俄然気合いが入ります。そして11月に開催された全県大会では、なんと女子の部で優勝(佐藤春子3年)することが出来ました。また12月に行われた東北地区大会では2人そろってベスト8に入るという快挙を成し遂げました。運動部に負けないくらいの実績を味方につけて、ただいま大活躍中です!今回は選手の本元幸穂さん(仙北市)と、顧問の今野巖先生にお話を伺いました。

趣味の将棋をクラブ活動に活かせるとあって自分も楽しみながら指導してきました。ですから11月の全県優勝は予想外のうれしい出来事でした。これからも基本練習を大切にしながら、1月の全国大会に臨みたいと思います。



☆顧問～今野巖



大会当日は緊張してしまい、自分の力を出し切ることができませんでした。次の大会では自分の力を出し切れるように頑張りたいと思います。

☆2年生～本元幸穂

テージセー将棋同好会

元気! 企業情報発信



商工課では市内企業の特徴ある取り組みをシリーズでお伝えしています。今回は日東光器(株)田沢湖工場です。

日東光器(株)田沢湖工場は昭和30年に設立した日東光器の関連会社「日東オプティカル」として昭和47年に操業開始。平成18年4月に組織変更により日東光器(株)田沢湖工場としてのスタートになりました。さまざまな光学部品(デジタル一眼レフカメラ用、測定機器用、液晶露光装置用ステージ用、測量機器用、etc)を製造している田沢湖工場で総務係長上村さんよりお話を伺ってきました。

日東光器株式会社田沢湖工場 工場長 渡辺 浩
田沢湖生保内字下高野242
Tel 46-2301

社員数 田沢湖工場には196名の社員が勤務しております。そのうち189名は仙北市出身、4分の1が女性社員、平均年齢は38.5歳です。平成20年度春には大卒1名、高卒2名の入社が決まっています。

仕事の内容 工場では厚い板状のガラス材料を切断し、加熱、プレスしてプリズムなどの形を作ります。その後、荒削りで形を整え表面を研磨し必要に応じて薄膜コーティング、接着なども行います。光学部品では小さい物でミリ単位から大きい物で長さ3メートルを超えるものまであります。

どのような会社? 本社、伊東工場、美郷工場、長岡分室、中国工場などテレビ会議を定期的に行い常に連絡を密にしています。また各工場間で技術交流(技術研修)も活発に行っております。お互いの良い点を学び共有する事で会社全体の発展につなげて行こうと思っています。また最先端の機器を駆使する仕事も有れば職人技で行う仕事も有ります。製造過程ごとに仕事の内容が違います。あらゆる作業を行う工場とも言えるかもしれません。

市民に対してメッセージ 田沢湖工場では地元の雇用を中心に成長してきました。従業員の95%以上が仙北市民です。今後は従業員一人ひとりがさらに人間力を高め、更なる成長を目指します。

仙北市第3セクター イベント情報

西木温泉ふれあいプラザ クリオン

◇新年会プラン 1/1(火)~1/31(木)

☆卓盛コース(全7品) お一人様 3,500円(税込)
更にうれしいもう1品チョイスメニューからお選びいただけます。ご予約は8名様~承ります。

☆レディースコース お一人様 4,000円(税込)
ご予約は2名様~承ります。

☆御膳コース(全12品) お一人様 5,000円(税込)
ご予約は2名様~承ります

※幹事さん安心プラン 飲み放題

(乾杯から2時間)お一人様 1,500円(税込)
さらに10名様以上のご利用の幹事さんにはお楽しみ抽選会をご用意いたしております。また、遅い宴会(20:00~22:00まで)も承ります。
カラオケサービス、送迎バスの手配をいたします。
ご宿泊でのご利用の場合、
1泊朝食付き お一人様4,500円(税込)となります。

問合せ:西木温泉クリオン TEL(47)2010/FAX(47)2304

株式会社 西宮家

◇ニット&手作り手芸品展 ~荒川和子~

1/5(土)~9(水) 米蔵2階 10:00~17:00
☆期間中、体験コーナーもあります。

問合せ:西宮家 TEL(52)2438

株式会社 花葉館

◇新年会承り中です! 1/28(月)まで

感謝

宿泊利用券

実施期間 1/4(金)~4/14(月)

◇メンテナンス休館日 1/21(月)~24日(木)

申込・問合せ:花葉館

TEL(55)5888/FAX(53)3337

株式会社 アロマ田沢湖

田沢湖ハーブガーデン ハートハーブ

◇新年会承り中です!

ハートハーブは3月30日まで冬期営業となります。
土・日・祝祭日のみ営業します。10:00~16:00
湖を見ながら、お食事、お茶をお楽しみください。

◇アルパこまくさ 送迎付き日帰り入浴プラン

☆「こまくさプラン」お一人様1,500円(お弁当付)

☆「イヌワシプラン」お一人様2,500円(お膳・6品)

飲物付(ビール中1本又は日本酒1合又はジュース1本)

☆「たつこプラン」お一人様3,500円(お膳・8品)

飲物付(ビール中1本又は日本酒1合又はジュース1本)

10名様よりご予約承ります。5日前までご予約ください。

予約・問合せ:ハートハーブ

TEL(43)2424/FAX(43)3835(担当)浦山・黒澤

子育て支援センターから1月の活動予定をお知らせします

だしっこルーム《生保内保育園内》TEL (43) 1025

○未就園児と保護者の集い「だしっこルーム」 9:30～11:30

- 9日(水) よくまわるコマであそぼう
 16日(水) よく上がる凧を作ろう
 23日(水) クッキング(ピザトースト作り)・・・参加希望の方は、準備の都合上、15日まで保育園へご連絡ください。
 29日(火) 親子ピクス(お正月にちなんだピクス)～講師:竹村直子先生



わがばルーム《神代保育園内》TEL (44) 2502

○未就園児と保護者の集い「わいわい広場」 9:15～11:15

- 15日(火) 雪であそぼう
 22日(火) リズムあそび・身体測定
 29日(火) 作ってあそぼう

○1歳未満児と保護者の集い「赤ちゃん広場」 9:15～11:15

- 17日(木) インフルエンザについて

☆支援センター利用時の持ち物・・・着替え・おむつ・オムツ入袋・内ズック・スリッパ

※準備の都合上、参加される方は前日まで保育園へご連絡ください。



いちごルーム《角館保育園内》TEL (53) 2918

○未就園児と保護者の集い「いちごルーム」 9:00～11:00

- 16日(水) 作ったり書いたりしてあそぼう
 23日(水) (自分たちで作ったものであそぼう!何ができるかお楽しみ・・・)
 30日(水) 作ってあそぼう(鬼のお面や豆入れなど)

◆天気の良い日は、外で雪あそびをしたいと思います。雪あそびの準備もお願いします。
 (長くつ・ジャンパー・オーバースボン・帽子・手袋・着替え・タオルなど)

☆おやつの時、コップを使いますので各自持参してください。



なかよしルーム《にこにこ保育園内》TEL (47) 2525

○未就園児と保護者の集い「なかよしひろば」 9:30～11:30

- 8日(火) 健康チェック・体を動かしてあそぼう
 29日(火) 雪あそびをしよう

○1歳未満児と保護者の集い「はいはい広場」 9:30～11:00

- 22日(火) ふれあいあそびをしよう

※準備の都合上、参加される方は前日まで保育園へご連絡ください。

さくらんぼルーム《ひのきない保育園内》TEL (48) 2345

○未就園児と保護者の集い「さくらんぼルーム」 9:30～11:30

- 10日(木) 書き初めに挑戦
 17日(木) 手作りおもちゃ
 24日(木) 雪あそび・・・外遊びができるように、長くつやジャンプスーツ等の準備をしてきてください。

- 31日(木) 鬼のお面作り

※準備の都合上、参加される方は前日まで保育園へご連絡ください。

にこ保・ひの保 共催
 ワンワンひろば
 19日(土)9:30～11:30
 お話しの会を楽しもう

○「ひまわりの会」による
 お話しの会

○講演会

・・・講師に「ひまわりの会」代表の斎藤恭子さんをお招きして、ご自身の育児体験のお話を交えながら、お母さん方が楽しく子育てに取り組める、元気が出るお話をさせていただきます。

※1月の会場は、にこにこ保育園です。

平成19年度 読書感想文コンクール

角館図書館後援会主催の平成19年度読書感想文コンクールが行われ、小・中学校の部合わせて90点の応募がありました。その中から小柳萌さん(西長野小4年)の「障害もひとつの個性」が最優秀賞に選ばれました。入賞者と最優秀賞の作品を紹介します。

読書感想文コンクール審査結果 (敬称略)

最優秀賞 小柳 萌(西長野小4年)

優秀賞 木元 聖(白岩小2年)

優秀賞 佐藤葉月(角館中2年)

小学校下学年の部

入選 佐々木唯衣(角館東小1年)・雲雀裕稀(白岩小2年)

佳作 佐々木茉祐(中川小1年)・戸澤梨華(中川小2年)
館岡 陸(西長野小1年)・佐藤 好(角館東小1年)
青山英恵(角館西小3年)

中学校の部

入選 館岡早貴(角館中1年)

田村優美(角館中2年)

佳作 中嶋奏絵(角館中1年)
高倉由布(角館中2年)
小松亜里紗(角館中2年)

小学校上学年の部

入選 館岡里紗(西長野小5年)・阿部志緒里(角館西小6年)

佳作 高橋あやか(白岩小4年)・鎌田日花理(角館西小5年)
己野莉沙(角館西小5年)

最優秀賞作品

『障害もひとつの個性』

(図書:「車いすからこんにちは」)

こやなぎ もえ
小柳 萌



私の弟は病気で、みんなみたいに言葉を上手に話せません。このことがうすうすわかったのは、保育園の年頃くらいの時でした。ずっと私は、みんなと同じことをできなくてかわいそうと思っていました。でも、私は今その病気になった弟をかわいそうなど思っていません。だってそれが弟の個性だからです。それがわかったのは、内海さんの言葉でした。

「障害もそうした個性のひとつ」

私はその言葉に感動しました。だって、私が今まで考えたことのない事だったからです。内海さんは、脳性まひで、生まれつき手足が不自由な人です。そういう障害を持った人から言える言葉だと思うからです。

弟は今、大曲養正学校の小学1年生です。内海さんもゆうかり園にお母さん達とはなれて、訓練や勉強をしてたんですよ。友達もできてきっと楽しかったと思います。でもそんなくらしも続きませんでした。4年生をおえたあと、ちょうど私達と同じ年ごろです。ゆうかり園にいられなくなってしまいました。そして、5、6年生の2年間を家ですごして、勉強も家でやったそうですね。夕方になると、元気な小学生が公園で遊んでいるのを、内海さんはいつもまどから見ていました。私はそれが、内海さんにとってつらくて、くやしいことだと思いました。だって、どんなにサッカーや野球がしたくても、足がわるくて、速く走れないからです。きっと内海さんは、「みんなといっしょに楽しく外で遊びたい。」と思ってたと思います。

内海さんが大人になって、気づいたのは、「障害者なんだからがまん。」とか、「しかたがない。」など、差別されていることです。私はまじかに、障害を持っている弟がいるから差別をするいみがわかりません。みんな同じ人間なんだから、同じように接したらいいと思います。障害を持っていない人は、きっと、「障害者が弱い人間」「じゃまな人間」と思ってる人がいたかもしれません。内海さんは、そんなふうには思わないように、自分から、話しかけたり、えらいと思いました。

私は弟の姉で良かったです。だってきっと弟がいなかったら、障害を持っている人に話そうと思わなかったし、こんなふうに関心するなんておかしいと強く思わなかったでしょう。弟がいたから内海さんのように病気の人にも接することができます。私がこの本を読んでわかったのは、「障害も自分の個性」ということです。そうですね。障害があってもその自分なんだから。弟だってそれが自分の個性ですもんね。だから内海さんのように生きていてもらいたいと思います。

私は、今まで以上に、弟のことをかわいく大事に思えるようになりました。いつか私だって、内海さんみたいに、交通事故にあたりして障害者になることがあるかもしれません。でも、それも「私の個性」と考え、あきらめずにいたいんです。

新着図書

新潮社から学習資料館へ寄贈されました図書を紹介します。

- ◆ しゃばけ読本(畠中恵・柴田ゆう)
- ◆ 臍たしあなべる・い(大江健三郎)
- ◆ 厭犬伝(弘也英明)
- ◆ ブラック・ジャック・キッド(久保寺健彦)
- ◆ アメリカン・コミュニティ(渡辺靖)
- ◆ 凍える牙 新装版(乃南アサ)
- ◆ お家さん(上・下巻)(玉岡かおる)
- ◆ おたから蜜姫(米村圭吾)
- ◆ 転生(ジョナサン・コット)
- ◆ ゴッドスター(古川日出男)
- ◆ 21世紀を憂える戯曲集(野田秀樹)
- ◆ 泣き虫ハアちゃん(河合隼雄)
- ◆ ゴールデンスランバー(伊坂幸太郎)
- ◆ 空飛ぶナース(山本ルミ)
- ◆ 二本指のピアニスト(ウ・カプスン)
- ◆ 養老訓(養老猛司)
- ◆ 星新一 空想工房へようこそ(最相葉月 監修)
- ◆ クマグスの森(松居竜五 ワタリウム美術館)
- ◆ 柳美里不幸全記録(柳美里)
- ◆ 大人の見識(阿川弘之)
- ◆ 新書で入門 新しい太陽系(渡部潤一)
- ◆ ワインをめぐる小さな冒険(柴田光滋)
- ◆ 日本は世界で第何位?(岡崎大五)
- ◆ 歌謡曲の時代(阿久悠)
- ◆ 池波正太郎の食まんだら(佐藤隆介)
- ◆ 絵描きの植田さん(いしいしんじ)
- ◆ 世界中が雨だったら(市川拓司)
- ◆ もっと深くスピリチュアルを知るために(江原啓之)
- ◆ 乱世疾走(海道龍一郎)
- ◆ あんちゃん、おやすみ(佐伯一麦)
- ◆ 熱球(重松清)
- ◆ はい、泳げません(高橋秀実)
- ◆ モザイク(田口ランディ)
- ◆ ウルトラ・ダラー(手嶋龍一)
- ◆ 再生巨流(楡周平)
- ◆ おまけのこ(畠中恵)
- ◆ 老人介護 じいさん・ばあさん愛しかた(三好春樹)
- ◆ 東京奇譚集
- ◆ 愛しの陽子さん(よしもとばなな)
- ◆ セル(上・下)(スティーヴン・キング)
- ◆ 赤穂浪士(上・下)(大佛次郎)
- ◆ 明治・父・アメリカ(星新一)
- ◆ にぎやかな部屋(星新一)
- ◆ 破壊者ベン(の誕生(D・レッシング)
- ◆ 神さまの話(リルケ)
- ◆ OUT PITCH 2巻(渡辺保裕)
- ◆ プルコギ 3巻(ハーロマ)
- ◆ アタック!! 4巻(大島司)
- ◆ オーレ! 05(能田達規)
- ◆ ブレイブ・ストーリー ～新説～ 18巻(宮部みゆき)
- ◆ エンジェル・ハート 24巻(北条司)

学習資料館からお知らせ

新潮社記念文学館より

今年は新潮社の創始者・佐藤義亮の生誕130年にあたります。

1月11日より秋田魁新報に「出版報国亦男子の本懐—新潮社初代社長佐藤義亮の志—」の連載が始まります。

出版の仕事に生涯を捧げた郷土の先人に改めて感謝をする年になりそうです。

田沢湖図書館だより

今月のおすすめ

「幸せさがし」

たくさんの出会いの中で感じたさまざまな幸せを1冊にまとめた本です。読み終わると、笑顔があふれそうです。

(鎌田實著 朝日新聞社)



「ちょっとだけ」



赤ちゃんが生まれてから、なっちゃんはお母さんからかまってもらえません。そこで、自分で身の回りのこともするようになりました。お姉さんになったせつなさと、それを乗り越えて、少しずつ成長する子どもをえがいた絵本です。

(瀧村有子著 福音館書店)

新着図書紹介

- 戦争と平和の谷間で(明石康)
- クローバー(島本理生)
- マザコン(角田光代)
- 幸福日和(盛田隆二)
- いじめられない力(河相我聞)
- セレブ脚(長坂靖子)
- 秋田連続児童殺害事件(黒木昭雄)
- 獅子の系譜(津本陽)
- ねこ鍋(奥森すがり)
- 秋田県の山(佐々木民秀)

1月の休館日

1日～4日(年始) 7日(月)
14日(成人の日) 15日(振替休館)
21日(月) 28日(月)

新春囲碁・将棋大会

第3回新春囲碁・将棋大会を下記のように開催いたします。
新年を寿ぐ大会ですので、奮ってご参加ください。

- 日 時 1月20日(日)
9:30～15:00(囲碁・将棋ともに)
- 場 所 角館交流センター 第1研修室、第3研修室
- 参加費 1人1,000円(昼食代込み)
- 締 切 1月16日(水)まで(厳守お願いします)
- 申込み・問い合わせ

最寄の公民館へお願いします。
田沢湖公民館 TEL43-1061
角館公民館 TEL54-1110
西木公民館 TEL47-3100

- ★ 碁力・棋力についてお申込みの際にお知らせください。
参加人数が多いときは、クラス別に分けます。
- ★ 当日の申し込みについては、用具の準備や昼食等の手配があるため参加できません。

郷土発見探訪学習会

11月29日に開催された郷土発見探訪学習会では、秋田地方気象台と秋田地方裁判所を見学・学習してきました。

午前に見学した秋田地方気象台では、高層気象観測など、隣県の気象台には設置されていない設備の見学や、開花宣言に使用されている桜の木などを見学しました。

午後に訪れた秋田地方裁判所では、これから始まる裁判員制度についての説明を受けた後、所内を見学しました。見学後には、参加者が裁判官や被告等に扮し模擬裁判を体験しました。



模擬裁判の様子

公民大学1月予定表

角館公民館

内 容	日	時刻	会場
郷土研究学科	8日	13:30	角館樺細工伝承館
書道学科(研究)	16日	13:30	角館公民館
書道学科(専門)	9、23日	13:30	角館公民館
社会学科	9～11日	9:30	各地区校

よこずき 世古寸喜展 ～ご来場の御礼～

12月1、2、3日に開催された「世古寸喜展」には、例年以上に多くの方にご来場いただきありがとうございました。皆さんからのご協力により、今年も社会福祉協議会に、歳末助け合い運動の一環として寄付をさせていただきました。また同時開催の、「日本画 晴陽会」「パッチワーク展」も大盛況のうちに終了することができました。皆さんのご協力に深く感謝いたします。



催の、「日本画 晴陽会」「パッチワーク展」も大盛況のうちに終了することができました。皆さんのご協力に深く感謝いたします。

渡り鳥観察会

12月7日に開催された田沢湖公民館主催の自然観察会では、宮城県栗原市のラムサール条約登録湿地である伊豆沼・内沼にやってくる渡り鳥の生態を学びました。



午前10時半頃、沼のほとりの総合施設「サンクチュアリセンター」に到着し、午前中は現地で主に野鳥の研究をしている農学博士の嶋田哲郎先生のお話を聞きました。

午後からは、現地で白鳥や鴨などと触れ合い、また日本では約8割が飛来するといわれる雁の群れを見学しました。

往復5時間の厳しいバス研修でしたが、参加者の皆さんは疲れた様子もなく「充実した1日だった」「一生の思い出になった」と満足そうでした。

豊齢学園19年度閉講式開催

西木地区豊齢学園(高齢者学級)では、12月19日に研修会と閉講式を開催しました。

6月から上桧木内、桧木内、西明寺の各地区ごとに活動してきておりますが、12月は3地区合同の研修です。参加者は介護予防のいきいき体操で身体を伸ばし、昔っこ語りに耳を傾けていました。

閉講式では各地区での活動を報告し、来年もまた元気で話の輪が広がるひとときでした。



～市民課国保年金係からのお知らせです～

75歳以上の方へ

(一定の障害のある方は65歳以上)



平成**20**年**4**月から
新しく **後期高齢者医療制度** が始まります。

現 在

現在75歳以上の方は、国民健康保険や社会保険などの健康保険にそれぞれ加入し、老人保健制度により医療を受けています。



平成20年4月から

現在加入している健康保険を抜け、後期高齢者医療制度の被保険者となり、医療を受けることになります。

後期高齢者医療制度の、

1. 対象となる人は？

75歳以上の方全員が対象になります。

(一定の障害がある人は65歳以上)

2. 対象となるときは？

平成20年3月31日現在、75歳になっている方

→ **平成20年4月1日から被保険者になります。**

平成20年4月以降に75歳になる方

→ **75歳の誕生日当日から被保険者になります。**

3. 保険証は？

新しい保険証が1人に1枚交付されます。

4. 保険料は？

保険料は被保険者全員が納めます。

$$\boxed{\text{保 険 料}} = \boxed{\text{均等割額}} + \boxed{\text{所得割額}}$$

均等割額【被保険者に等しく負担いただく分】……38,426円

所得割率【被保険者の所得に応じた分】……7.12%

☆被用者保険（健康保険組合や船員保険、共済組合等）の被扶養者で、これまで自分で保険料を払っていなかった方も後期高齢者医療制度の被保険者となれば保険料を納付します。
ただし、資格を得た月から2年間は均等割額が5割軽減されます。（所得割はかかりません）
これに加えて国の制度見直しにより、この均等割額について平成20年4月から9月までの6か月間は無料となり、平成20年10月から平成21年3月までの6か月間は、5割軽減後さらに9割軽減された額となります。

☆所得の低い方は、世帯の所得に応じて均等割額が7割・5割・2割に軽減されます。
（来月の市広報2月号で保険料について詳しくお知らせする予定です）

5. 保険料の納め方は？

原則として年金から天引きされます。

年金が年額18万円以上の人

年金からの天引き（特別徴収）

年金が年額18万円未満の人

個別に納めます（普通徴収）

☆介護保険料と後期高齢者医療保険料の合算額が年金受給額の2分の1を超える場合は、普通徴収により個別に納めます。

6. お医者さんにかかった時の自己負担は？

一般の方 ➡ 1割

現役並み所得のある方 ➡ 3割

☆受けられる保険給付（療養の給付、入院時の食事代、高額療養費など）は現在の老人保健制度と変わりません。

7. 窓口は？

制度は秋田県後期高齢者医療広域連合が運営しますが、保険料の徴収や申請、届出の受付、保険証の引渡しなどの窓口事務は市町村が行います。

制度に関する問い合わせは？

○仙北市民課 国保年金係
TEL 0187-43-3307

又は

○秋田県後期高齢者医療広域連合
TEL 018-838-0610



ねんきん特別便 ～大切な記録を届けます

「ねんきん特別便」では、社会保険庁が把握している年金記録をお届けします。ねんきん特別便が送付された際には、ご自身の記録にもれがないか、十分にご確認いただきたいと考えております。

基礎年金番号に記録が結び付くと思われる方への「ねんきん特別便」については、平成20年3月までを目途に、「確認はがき」と「年金加入記録照会票」を同封して送付し、訂正の必要がない場合には「確認はがき」を、訂正の必要がある場合には「年金加入記録照会票」を提出していただくこととしています。ご本人からご回答いただくことにより、確認作業は完了いたしますので、速やかにご回答くださるようご協力いただきたいと考えています。

1. 住所変更の届出がお済みでない方は…

社会保険庁にお届けいただいている住所が現住所と違っている方には「ねんきん特別便」をお届けできない場合があります。ご住所の訂正(変更)は、ご自身による手続きが必要となりますので、お手数ですが下記のいずれかの窓口へ住所変更の手続きをお願いいたします。

- ◆国民年金に加入している方は、市役所国保年金係へ
- ◆厚生年金に加入している方やその被扶養配偶者の方は、厚生年金加入者の方のお勤め先の社会保険担当者の方
- ◆年金を受給されている方は、最寄りの社会保険事務所へ

2. 結婚等で名字が変わった方は…

名寄せにより結び付く可能性のある記録を探すためにも、お手持ちの古い年金手帳をご確認いただき、氏名変更のお届けがなされていない方は、変更の届出をお急ぎくださいますようお願いいたします。

3. 「ねんきん特別便」が届いた方は…

「ねんきん特別便」では、社会保険庁が把握している加入記録をお知らせしています。ご自身の記録にもれがないか十分にご確認いただき、訂正がない場合には同封の「確認はがき」を、訂正がある場合には「年金加入記録照会票」を、必ず提出していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

仙北市の医療費(10月診療分)

●国 保

世帯数	6, 819戸
被保険者数	14, 556人
(老人保健以外)	10, 730人)
総医療費	18, 966万5千円
1人あたり医療費	17, 676円

●老人保健

加入者	5, 380人
総医療費	33, 205万7千円
一人あたり医療費	61, 721円

●福祉医療

受給者	3, 359人
個人負担への助成額	1, 812万0千円
1人あたり助成額	5, 395円

～給与支払報告書(平成19年分)の提出について～

前年中に、給与・賞与等の支払いをした事業所は、受給者が1月1日現在で居住している市町村に給与支払報告書を提出していただくことになっています。お早めの提出をお願いします。

- 提出期限 1月31日(木)
- 「総括表」と「個人別明細書②」を一緒に提出してください。
- 特別徴収と普通徴収の間に仕切紙などを入れるか、個人別明細書摘要欄に徴収区分を記載するなどして分けてください。
- 新たに特別徴収を希望する場合は、右下の「19年度分の特別徴収義務者指定番号」の欄に朱書きで「**特別徴収希望**」と記載してください。
- 提出・問合せ先 仙北市役所税務課 TEL(43)1117

平成20年以降、住民税の住宅ローン控除の適用を受けるには、毎年申告が必要です

平成18年末までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている方は、税源移譲により、平成19年以降の所得税額が減少したため、所得税から控除できる住宅ローン控除額が減る場合があります。所得税から控除しきれなかった額は、翌年度の個人住民税(所得割)から減額できます。

○確定申告を行わない給与所得者の場合(仙北市役所税務課へ提出)

「市町村民税・道府県民税の住宅借入金等特別税額控除申告書(給与収入のみ有しており確定申告書を提出しない納税者用)」に年末調整済みの源泉徴収票を添付

○確定申告を行う納税者の場合(大曲税務署又は仙北市役所税務課へ提出)

「市町村民税・道府県民税の住宅借入金等特別税額控除申告書(確定申告書を提出する納税者用)」

☆いずれも市内の申告相談において受付できます。

住民税の損害保険料控除が廃止され 地震保険料控除が創設されました

対象: 住宅や家財などの生活資産の地震保険料

控 除 内 容	控除限度額
地震保険契約に関する保険料の1/2	25,000円
【経過措置】平成18年12月31日までに締結した長期損害保険契約について従前の損害保険料控除が適用されます。	10,000円
地震保険料と長期損害保険料がある場合 地震保険料控除額と長期損害保険料控除額の合計	25,000円

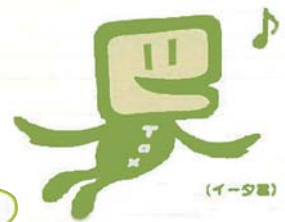
※控除を受けるには、保険会社から発行される控除証明書が必要です。

～ 大曲税務署からのお知らせ ～

平成19年分の所得税の確定申告の際は

イータックス

e-Taxが便利でおトクです!!



(イータス)

HPからカンタン申告

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」から直接電子申告できます!

最高5,000円の税額控除

電子証明書の添付で、最高5,000円の税額控除が受けられます! (※1)

さらに便利で使いやすく!
ネットでどこでも申告・納税。

e-Tax
国税電子申告・納税システム



大曲税務署
TEL0187(62)2191



eことその1

添付書類が提出不要

医療費の領収書や源泉徴収票等は、記載内容を入力して送信!(※2)

eことその2

還付金がスピーディー

3週間程度で還付の手続きを行います!
(通常は6週間程度)



eことその3

eことその4



※1:本人の電子署名及び電子証明書を付して、期限内(注)に所得税の確定申告を行うと、平成19年分又は平成20年分のいずれか1回に限り最高5,000円の税額控除が受けられます。

(注)「期限内」とは、平成19年分は平成20年1月4日から3月17日、平成20年分は平成21年1月5日から3月16日の期間です。

※2:書類の内容確認のため、確定申告期限から3年間、添付書類の提出又は提示を求めることがあります。

詳しくは、イータックス で 検索
e-Taxホームページ www.e-tax.nta.go.jp

e-Taxご利用の流れ



(国税庁HPから)

新規の方

給与所得者の「住宅ローン減税」説明会のお知らせ

大曲税務署では、住宅ローン等を利用してマイホームを新築または購入し、平成19年中に入居されている給与所得者の方を対象とした確定申告書の記載説明会を開催します。

確定申告期間中、税務署は大変混雑しますので、ぜひこの機会をご利用くださいますようご案内します。

- 1.開催日・場所:平成20年2月7日(木) 仙北市角館交流センター第1研修室
- 2.開催時間:午前の部 9時30分説明開始 午後の部 1時30分説明開始
- 3.持参いただく書類等

- ①住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書
- ②住民票の写し
- ③家屋の登記簿謄本または抄本(土地も控除対象となる場合には土地の分も必要)
- ④請負契約書または売買契約書の写し(土地も控除対象となる場合には土地の分も必要)
- ⑤平成19年分 給与所得の源泉徴収票
- ⑥印鑑・ボールペン・電卓・振込口座番号(申告者本人のものに限る)

「住宅ローン減税」は一定の要件に該当しなければ適用できません。

詳しくは税務署窓口にて用意してある「住宅借入金等特別控除を受けられる方へ」を参照してください。

なお、住宅を増改築し、「住宅ローン減税」を受けられる方につきましては、上記書類のほかに必要な書類もございますので、税務署にお問い合わせください。

■問い合わせ:大曲税務署 個人課税部門 TEL0187-62-2191

仙北市は悪質な市税滞納者を許しません

仙北市は税の公平性を確保するため、悪質な市税滞納者に対し、様々な行政処分を執行しています。

- その1 給与・預金等の債権の差押え
- その2 自動車タイヤロックの実施(1月から実施予定)
タイヤロックとは、自動車前輪に特殊器具を装着して走行不能にし、差押えをするものです。軽自動車税滞納者に限らず、市県民税等市税の悪質な滞納者にタイヤロックを実施する予定です。
- その3 家屋内を搜索し、動産の差押え
美術品、家具、家電等の差押えを行っています。
- その4 差押えた財産のインターネット公売の実施



自動車タイヤロックの実施例

《 仙北市平成19年度第1回インターネット公売について 》

- 参加方法 仙北市ホームページ (<http://www.city.semboku.akita.jp>)
またはYahoo!オークション官公庁オークションホームページ (<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp>)
をご覧ください。
- 参加申込期間 平成20年1月 8日 13時 ~ 1月21日 17時
- 入札期間 平成20年1月23日 13時 ~ 1月25日 12時30分
- 公売財産 上記Yahoo!オークション官公庁オークションホームページに記載
- 下見会 平成20年1月11日(金) 10時~15時 仙北市役所田沢湖第2庁舎第2会議室
- ◆参加するためには仙北市ホームページ上のインターネット公売ガイドラインを必ずご覧ください。
- 公売に関するお問い合わせ 仙北市役所総務部税務課納税係公売担当 TEL(43)2365

※仙北市総務部税務課納税係では、随時納税についてのご相談を受け付けています。

お気軽にご相談ください。

仙北市役所総務部税務課納税係 TEL(43)1117

介護保険事務所からのお知らせ

長い間介護保険料を滞納すると・・・

災害その他特別の事情がなく介護保険料を納期限まで納めない(滞納)していると、滞納している期間に応じて次のような措置が講じられます。

①1年以上滞納している場合(償還払い化)

介護保険サービスを受けたときの自己負担が通常1割のところ、一旦サービス事業者へ10割(全額)を支払い、後日保険者への請求により9割相当分の払い戻しを受けます。

②1年6ヶ月以上滞納している場合(一時差止)

①により払い戻しされることになっている費用を一時差止められたり、住宅改修費や福祉用具購入費に係る給付費も一時差止めになります。

さらに滞納が続くと、差し止められた給付費から滞納保険料が控除されることがあります。

③2年以上滞納している場合(給付額減額)

滞納している期間の長さに応じて、自己負担が3割に引き上げられるほか、高額介護サービス費の支給が受けられなくなることがあります。

◎保険料を滞納していると介護保険サービスを利用したときにペナルティがありますので、保険料は忘れずに納期限内に納めましょう。

◎満65歳になられた方の保険料は、すぐには年金から天引きできませんので、当分の間納付書で納めていただきます。

◎納め忘れを防ぐために便利な「口座振替」をご利用ください。手続きは各市町役所(場)窓口や介護保険事務所、郡内の金融機関(秋田ふるさと農協金沢支店を含む)でできます。

【問い合わせ先】 介護保険事務所 保険指導班 TEL0187(86)3911

秋田 **⇄** 男鹿 **⇄** 仙北

来たかさっさー

秋田市と男鹿市、仙北市では、
お互いの広報紙で
旬の観光情報をお届けします。
今号は秋田市情報!

いつもと
ちがった発見が!

雪の動物園

大森山動物園は冬期間も1・2月の土・日・祝日に開園!(正月3が日は除く)
動物たちのいつもとちがった表情に出会えます。

開園時間

午前11時～午後3時
(入園は午後2時30分まで)

入園料

大人300円(中学生以下無料)
団体(20名以上)240円

場 所

秋田市浜田字湯端154

問い合わせ

大森山動物園 電話 018(828)5508



雪と光のページェント

秋田・河辺冬まつり

あつたか屋台村や雪像、冬花
火(1月26日のみ)などイベント
いっぱい!そり遊びも楽しめます
(そりは、各自でご準備ください)。

混雑が予想されますので、な
るべく公共交通機関をご利用く
ださい。

日時

1月26日(土)前夜祭
午後4時30分～午後8時
1月27日(日)
午前9時30分～午後3時

会場

秋田市河辺総合福祉交流
センター前特設会場(秋田
市河辺北野田高屋字上前
田表66-1)

問い合わせ

河辺市民センター産業班
電話 018(882)5162

市営住宅入居募集

■募集期限:1月4日(金)～2月1日(金)

■募集住宅:

住 宅 名	住 所	規 格	階 数	月 額 家 賃	月額駐車料金
岩瀬住宅 6-4 (築35年)	角館町西下夕野27	2LK	2階	7,600円から 12,700円 (所得額による)	駐車場なし

※入居時に月額家賃の3ヶ月分の敷金の納付、連帯保証人が必要となります。

※申込は1世帯1戸限りです。

■入居資格

次の①～④までの条件にすべてあてはまること。

①現に同居し、又は同居しようとする親族(婚姻の届出をし
ないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者その他婚
姻の予約者を含む)があること。
(単身者の方については申し込み条件がありますので、
事前に都市整備課へご連絡ください)

②月額所得が200,000円以下であること。但し、小学校就
学前の子供がいる世帯は268,000円以下であること。

③現に住宅に困窮していることが明らかな者であること。

④市税を滞納していない者であること。

※市外在住の方でも入居可能です。

※暴力団員は応募できません。

■選考方法

応募者多数の場合、書類審査のうえ公開抽選(申込人
によるくじ引き)を行います。

◇抽選日時…2月13日(水)午前10時

◇抽選場所…西木庁舎 開発センター2階 農林研修室

■入居時期:2月20日(水)から入居可能です。

■申込方法

申込書に必要事項を記入し必要書類を添え
て、募集期間内に提出すること(当日必着)。

◇提出先及び申込書設置場所

西木庁舎 都市整備課
田沢湖地域センター地域振興課
角館地域センター地域振興課

◇添付書類

①入居希望者の住民票謄本1通(省略事項の無
いもの・婚姻予定者等は各1通)

②入居希望者全員の所得証明書各1通(学生は
除く)又は市県民税世帯証明書

③入居希望者全員の前年度分納税証明書各1
通(学生は除く)

※部屋の中をご覧になりたい方はご連絡ください。

■問合せ

仙北市 建設部 都市整備課 住宅公園係
TEL(43)2295 / FAX(47)2166

自衛官募集

- ◎ 2等陸・海・空士(男子)4次募集
 ■受付期間:随時
 ■試験期日:2月上旬
 ■受験資格:18歳以上27歳未満の者
 ■入隊予定:平成20年3月下旬
 ■問合せ:自衛隊秋田地方協力本部
 大仙地域事務所TEL0187(63)1313

田沢湖鍋コンテスト2008 参加チーム募集!

「あなたのアイデア鍋を 田沢湖の名物にしませんか?」

2008田沢湖高原雪祭りのイベントとして「田沢湖鍋コンテスト2008」が開催されます。コンテストでは、地元の食材を使い、田沢湖をイメージして作った各チームの鍋を、審査員、来場者が試食・投票しグランプリを決定します。

グランプリに選ばれた鍋(1チーム)には賞金50,000円その他、4月より1年間「田沢湖の鍋」として、飲食店・宿泊施設などのメニューに加えられ、一般客に提供されるという特典が付きまします。

■期日:2月24日(日) 11:30～

■場所:田沢湖高原雪祭り会場
(たざわこスキー場)

■参加資格:個人・企業問わず
1チーム2名以上

■募集チーム数:10チーム(先着順)

■募集締切:1月31日(2月第1週に参加説明会を予定しています)

※材料費は1チーム10,000円を上限とし、支給いたします。

■申込・問合せ:田沢湖観光情報センター
フォレイク TEL(43)2111

農業用免税軽油の申請受付について

農業用機械に軽油を使用する場合には、免税証と引換えに軽油を引取ることにより、1リットル当たり32円10銭の軽油引取税が免除となります。
平成20年分の農業用免税軽油の交付申請受付を次のとおり行います。

■申請受付

1月15日(火) 10:30～15:00 田沢湖総合開発センター 大集会室
 1月16日(水) 10:30～15:00 西木総合開発センター2階 集会室
 1月17日(木) 10:00～15:00 角館交流センター 多目的ホール

■免税証交付

3月 6日(木) 10:00～12:00 西木総合開発センター2階 農林研修室
 3月 6日(木) 14:00～16:00 角館交流センター 第1研修室
 3月 7日(金) 10:00～12:00 田沢湖総合開発センター 談話室

■準備するもの(個人申請の場合)

	新規	使用者証の 有効期限が 平成20年中	使用者証の有効期限が平成21年中 機械に変更、 追加がある場合	左記以外
免税軽油使用者証		○	○	○
印鑑	○	○	○	○
耕作証明書 (農業委員会発行)	○	○	○	○
平成19年中に購入した 免税軽油の納品書		○	○	○
平成19年中の免税軽油 の引取等に係る報告書		○	○	○
秋田県証紙(400円)	○	○		
農業用機械の購入証明書	○	(○)*	○	

*機械に変更、追加がある場合

※共同申請の場合は、申請者全員の印鑑と耕作証明書が必要です。

■その他

- ①どの会場でも申請受付いたしますので都合の良い会場で申請してください。
- ②田沢湖総合開発センターで申請する場合は、耕作証明書の事前準備は不要です。会場で耕作証明書願いを記入いただき、農業委員会にまとめて提出し処理します。
- ③上記の会場で申請できなかった方は、県税部の窓口で申請することとなります。
- ④JA秋田おぼこ各営農指導センターにも申請用紙を備え付けております。

■問合せ:秋田県仙北地域振興局 県税部 課税課 TEL0187(63)5222

仙北市ミニ統計11月

■人口	男	14,884人
■	女	16,775人
■	計	31,659人
■世帯数		10,843世帯
■出生		22人
■死亡		44人
■結婚		19組
■転入		34人
■転出		52人
■火災		1件
■交通事故(うち死傷者)		13件(20人)
■飲酒運転違反者		1人
■ゴミ処理量(うち資源ゴミ)		1,099.6t(76.4t)
■建築確認件数		28件
■農地転用件数		2件

1月の心配ごと相談日

社会福祉協議会による心配ごと相談日の日程です。気軽にご利用ください。

角館地区 (社会福祉協議会角館支所)	1月10日(木)	13:00～16:00
	1月17日(木)	13:00～16:00
	1月24日(木)	13:00～16:00
雲沢出張相談(雲沢集落センター)	1月31日(木)	13:00～16:00
生保内地区(総合開発センター)	1月 4日(金)	13:00～16:00
	1月16日(水)	13:00～16:00
神代地区(神代出張所)	1月 9日(水)	13:00～16:00
田沢地区(田沢交流センター)	1月23日(水)	13:00～16:00
西木地区(社会福祉協議会西木支所)	1月15日(火)	10:00～12:00

※どの地域の会場でも相談に応じます。

■問合せ:仙北市社会福祉協議会 TEL(52)1624/FAX(55)1815

善意 ありがとうございます

(11月受付分)

社会福祉協議会へ…

■一般寄付

- ・村岡美江さん (生保内字下高野)
- ・仙北市立角館中学校生徒会
- ・仙北市立角館西小学校
- ・松木内婦人会

■香典返し寄付

- ・清水信夫さん (岡崎字大屋敷)
- ・畠山敏美さん (生保内字山居)
- ・伊藤文範さん (田沢字先達)
- ・児玉 準さん (生保内字野中)
- ・伊藤俊雄さん (生保内字武蔵野)
- ・藤村宗治さん (西荒井字塚野腰)
- ・糸井和三さん (生保内字小先達)

特別養護老人ホーム清流苑へ寄付…

- ・松木内婦人会 会長 門脇トキヨさん

清眺苑へ善意・奉仕・慰問…

- ・鈴木敏子さん (生保内字武蔵野)
- ・J Aつくし会ボランティア
- ・田口正幸さん (生保内字上石神)

角館寿楽荘へ寄贈・慰問・ボランティア…

- ・松野洋子さん (小人町)
- ・天理教田沢湖文教会
- ・角館保育園
- ・雲沢婦人会 代表 後藤正子さん
- ・雲沢婦人会 会員の皆様
- ・花葉館
- ・美容室 小町 角館ワンダーモール店
- ・仙北市社会福祉協議会

美術作品寄贈…

- ・河本真一さん (岡山県)

お誕生おめでとうございます

氏名	保護者	住所
田 口 結 子	和 仁	生保内字下村
竹 田 将 太	将 人	生保内字上滝沢
堀 川 陽 彩	隼 人	生保内字武蔵野
畠 山 凜 穂	芳 典	生保内字田向
加 藤 は な	悟	生保内字田向
高 橋 真 緒	康 範	刺巻字刺巻
田 村 遼 忍		角館東前郷字六丁野
松 橋 奏 空	剛 之	神代字板屋
高 橋 優 大	輔	上菅沢
菅 原 陽 平	円	上菅沢
小 林 直 嗣	龍 夫	中菅沢
佐 藤 悠 翔	一 茂	水ノ目沢
矢 作 壮 汰	和 喜	西野川原
鈴 木 日 瑠	清太郎	中町
千 代 竜 長	信 和	川原中道
高 橋 日 葵	三千年	西長野古米沢
千 葉 琉 愛	雄 介	雲然上町屋
菅 原 悠 永	俊 勝	雲然中嶋
山 崎 も み	智 美	蘭田中村
菅 原 颯 空	善 樹	松木内字長戸呂
柏 谷 月 翔	英 俊	西明寺字堂村

(11月届出分・敬称略)



おくやみ申し上げます

氏名	年齢	住所
山 手 ミ キ	7 6	田沢字春山
石 橋 悦 郎	7 9	生保内字下高野
糸 井 五 郎	6 7	生保内字小先達
中 島 永 榮	7 8	生保内字堂ノ前
平 井 永 治	7 0	生保内字武蔵野
児 玉 玉 敏	7 7	生保内字野中
田 代 浩 子	7 3	生保内字久保
伊 藤 武 子	7 8	田沢字蟹沢口
堀 川 久 夫	8 4	田沢字開元
浦 山 恭 子	8 0	田沢字道目木
伊 藤 作 左衛門	8 0	田沢字先達
藤 川 信 義	6 3	角館東前郷字折橋
富 樫 進 雄	4 8	神代字柏林
草 薨 幸 雄	7 4	神代字勘解由屋敷
竹 内 幸 實	7 8	神代字勘解由屋敷
黒 澤 礼 子	7 8	卒田字上真崎野
浅 利 キ ミ	8 6	上野
種 倉 喜 市	8 0	岩瀬
佐 藤 泰 治	8 8	田町上丁
高 橋 恵 一	8 2	竹原町
菅 原 順 一	7 5	小勝田鶴巻
菅 原 福 雄	7 5	西長野古米沢
千 葉 太 郎	7 3	西長野中泊
茂 木 一 盛	8 0	西長野鬼壁
佐 藤 盛 喜	8 8	西長野堂ノ前
鈴 木 明 雄	6 0	雲然碓前田
藤 原 兼 雄	8 0	下延大前田
鈴 木 弘 二	7 6	下延切欠田
桃 園 文 雄	7 9	白岩前郷
高 下 橋 文 雄	8 9	白岩前郷
相 馬 澄 子	8 7	白岩念仏殿
門 脇 熊 吉	8 3	白岩堂野口
阿 部 健 一	8 5	上松木内字杉沢口
田 中 忠 夫	8 0	上松木内字桁沢
浅 利 庄 一	6 4	上松木内字比内沢
伊 藤 幸 子	6 8	松木内字相内
猪 本 芳 太	7 9	松木内字高屋
吉 田 菊 治	8 4	西明寺字松木台
藤 村 モ ヨ	7 1	小淵野字山崎
	8 2	西荒井字塚野腰

(11月届出分・敬称略)

1 Calendar 月 -JANUARY-

1 火	
2 水	
3 木	
4 金	
5 土	
6 日	◎仙北市消防出初式(市民会館)
7 月	◎母子手帳発行(田)
8 火	◎乳児相談(午前 7ヶ月児・午後 12ヶ月児)(角) ◎第3回仙北市新春書初大会(角館交流センター)
9 水	◎予防接種(ポリオ生ワクチン)(田) ◎健康づくり教室(気功体操)(田)
10 木	◎1歳6ヶ月児・3歳児健診(西)
11 金	◎2歳6ヶ月児歯ッピー教室(西) ◎健康づくり教室(気功体操)(西) ◎健康教室(3B体操)(角)
12 土	
13 日	
14 月	
15 火	◎こども広場(角) ◎母子手帳発行(角) ◎健康づくり教室(3B体操)(田) ◎さわやか教室(田)
16 水	◎2歳6ヶ月児歯ッピー教室(角) ◎健康教室(気功体操)(角)
17 木	◎1歳6ヶ月児健診(角) ◎健康づくり教室(3B体操)(西)
18 金	◎乳児健診(神) ◎健康づくり教室(気功体操)(角) ◎さわやか教室(西)
19 土	
20 日	
21 月	◎母子手帳発行(西) ◎さわやか教室(角)
22 火	◎なかよし教室(角) ◎予防接種(BCG・三種混合)(神)
23 水	◎予防接種(BCG・三種混合)(田) ◎健康づくり教室(気功体操)(西)
24 木	◎2歳6ヶ月児歯ッピー教室(神)
25 金	◎健康づくり教室(気功体操)(田)
26 土	
27 日	
28 月	◎こども広場(角) ◎母子手帳発行(角) ◎予防接種(BCG・三種混合)(西) ◎献血(角館地区)
29 火	◎予防接種(BCG・三種混合)(角) ◎健康づくり教室(気功体操)(角)
30 水	◎2歳6ヶ月児歯ッピー教室(田) ◎健康づくり教室(3B体操)(西)
31 木	◎乳児健診(角) ◎健康づくり教室(3B体操)(田)

【実施場所】(田)…仙北市田沢湖健康増進センター (角)…仙北市健康管理センター
(西)…西木保健センター (神)…仙北市就業改善センター
(松)…松木内地区公民館 (紙)…紙風船館 (西地)…西木地域センター

アンケート結果から見える 心の健康づくり

平成19年度から3年間にわたり、心の健康づくり・自殺予防対策モデル事業を展開しております。

平成19年5月からは、事業の第1歩として、心の健康づくりアンケートを実施いたしました。結果については、12月に各地区に出向きまして、説明会を開催いたしました。また、健康に不安があると結果の出た方については、それぞれパンフレット等を合わせて通知いたしました。

3月までの広報の中で、アンケートの結果を報告しながら、心の健康について述べていきたいと思います。

対象者:40歳～79歳 17,525人

回答総数:10,554人(60.2%)

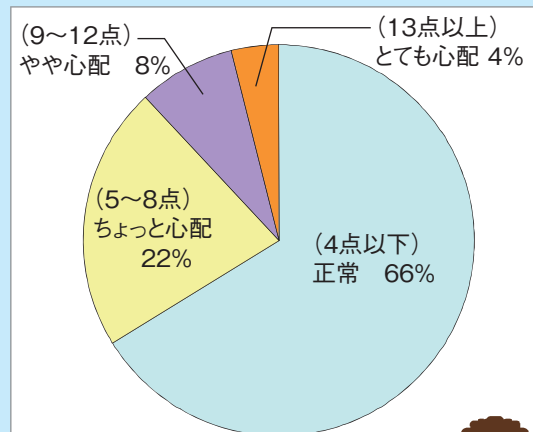
平均年齢 60.4歳

アンケートの中にこんな質問があったのを記憶されているでしょうか?

(問)過去30日の間、あなたがどのように感じていたかについておたずねします。

- a 神経過敏に感じましたか
 - b 絶望的だと感じましたか
 - c そわそわしたり、落ち着きなく感じましたか
 - d 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか
 - e 何をしても骨折りだと感じましたか
 - f 自分は価値のない人間だと感じましたか
- いつも 4点/たいてい 3点/ときどき 2点/少しだけ 1点/全くない 0点
この点数でかけてみてください。

心のストレス度の結果



その時の状況が大きく影響しますので、すぐ心の病気と考えなくてもいいですが、不眠、不安、食欲低下などいつもと違う状況が続くときは、専門医に相談しましょう。



せんぼく探訪

VOL.7

秋田県指定文化財

- ・名称及び員数 きゅうまつもとけじゅうたくおもや 旧松本家住宅主屋 一棟
- ・指定年月日 平成14年3月19日
- ・種別 有形文化財（建造物）
- ・建造及び形式 ひらいりだて よせむねづくり かやぶき 木造平入建、寄棟造、茅葺、
ひさし 正面及び北側面
庇取廻し杉皮葺 石置き屋根
- ・建築年代 江戸時代末期
- ・所在地 角館町小人町
- ・管理責任者 仙北市教育委員会



平成19年度県補助事業で茅葺屋根の改修事業を実施しました。写真は改修後の正面（上）と屋敷裏（下）のものです。雨漏り防止のトタン板など除かれ、すっきりとした屋根の姿に蘇りました。来年度において、基礎部分の改修が実施できれば、地盤沈下による礎石の歪みなども是正でき、柱の傾きなども正常に戻すことができるものと期待しています。

<主屋の特徴>

小人町に移った当初の松本家住宅は、明治33（1900）年の大火で焼失し、その後、田町にあった石井氏の住宅を移築し住まいとした。

さらに後、主屋背面南側に直角に付属屋が増築され、現在の姿となったようである。（県指定の文化財は主屋のみで、増築した付属屋は含まれない）

主屋の建築年代は、幕末と推定され間取りも一般的な武士の佇まいとも見られる玄関、座敷、居間、台所、便所からなる。屋根は茅葺で正面庇は杉皮葺、石置屋根、屋敷地は間口22メートル（約12間）奥行42メートル（約23間）。

江戸末期の建築技法がよく残っていること、後世の改変の程度が比較的小さかったことなどが、県内の近世武士住宅の姿を窺ううえで貴重な建造物ということから、県の指定を受けている。

<松本氏>

松本氏は、初代秋田藩主佐竹義宣が慶長7（1602）年に秋田へ国替えになった時、角館に配置された今宮氏くみしたの与下（注）として田町に住んでいた。延宝5（1677）年より佐竹北家与下となり、安政2（1855）年頃小人町に移住した。

小人町に移った松本家は本家で、当時の主人は松本六左衛門であった。代々芸能取締りの家柄として、田町に住む武士が盆に舞っていた菅沢すがざわささらの取締役を担っていた。

また、学者の家系でもあり郷校弘道書院の教授須藤半五郎は当家の出で、「烏帽子えぼし於也」の著者として知られている。

くみした（注）与下…松本氏の場合、今宮氏の支配を受けてはいるが今宮氏の家来ではなく藩直属の武士で、藩主の直臣という立場のことである。